

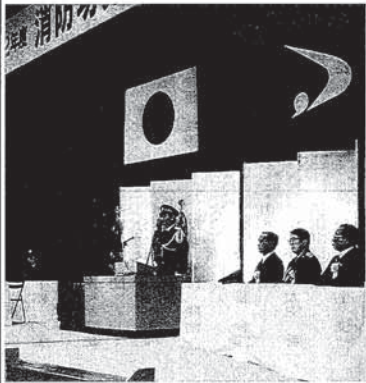
平成13年度～

消防秋田

社 長 野 藤 隆 吉
副 社 長 松 野 隆 吉
定 額 1部 5円
5部 20円 (送料を含む)
〒010-0001
秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会 第二部
会 員 室 二 階
電 話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0951
秋田県山王7丁目5-29
株式会社 松風印刷社
電 話 018-862-8760

平成12年度 消防功労者表彰式

3月21日・秋田県正庁



秋田県知事表彰

●優良消防機関
・表彰旗
鳥海町消防団
・筆頭級
鹿角市消防団
太田町消防団

秋田県・秋田県消防協会は、平成十二年度消防功労者表彰式を、三月二十一日午後一時五分から県正庁で行った。
表彰式では、平成十二年における年間無火災を達成した町村および優良消防団に対する秋田県知事表彰並びに無火災を達成した消防団に対する秋田県消防協会長表彰が行われた。
同時に、去る三月九日東京都港区虎ノ門日本消防会館ニッショウホールにおいて授与された日本消防協会長表彰また、三月八日同ホールで行われた消防庁長官表彰の伝達が行われた。
晴れの受章の榮に欲された消防機関および消防関係者は次のとおりです。

◎平成十二年度無火災町村

上小阿仁町
琴丘町
八森町
由利町
鳥海町
皆瀬村

◎表彰旗

鷹巣阿仁城市町村消防組合消防本部
合川町消防団

◎功労章(二七名)

大曲北広域市町村圏組合消防本部
消防正監 山崎 賢治
皆瀬村消防団
団 長 小南武一郎
千細町消防団
団 長 嶋津 敏文

◎本年度功労章 五十九名

秋田市消防本部
消防司令長 佐々木勝見
秋田市消防本部
消防司令長 佐藤 千勇
五城目町消防本部
消防司令 嶋崎喜代光
鹿角広域行政組合消防本部
消防司令長 奥村多喜男

◎功績章(二十七名)

秋田市消防本部
消防司令長 畑山喜久雄
秋田市消防本部
消防司令長 石川 勝直
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令長 近藤 整市
河津雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 高橋 一義
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 長澤 昭二
大館市消防団
副団 長 島澤 工
秋田市消防本部
消防司令 保坂 邦夫
秋田市消防本部
消防司令 田中 昭一
五城目町消防本部
消防監 一ノ関信徳
大館市消防本部
消防司令長 嶋津 敏文
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令 戸嶋 秀雄
大曲北広域市町村圏組合消防本部
消防司令 佐藤 富男
横手雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 佐々木栄一
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 米山 和美
秋田市消防団
分団 長 浅利 繁雄

◎功績章(二十七名)

西目町消防団
副団 長 高橋 久
神岡町消防団
団 長 高橋 茂治
角館町消防団
団 長 戸澤 幹夫
中込町消防団
団 長 草薙 忠誠
増田町消防団
副団 長 季子 和春
大森町消防団
副団 長 太田 歳雄
十文字町消防団
分団 長 黒澤 俊男
大雄村消防団
分団 長 寿松木俊一
雄勝町消防団
副団 長 由利 長一
東成瀬村消防団
副分団 長 佐々木謙吉
皆瀬村消防団
分団 長 小南 弘一

◎功績章(二十七名)

大館市消防団
副団 長 島澤 工
秋田市消防本部
消防司令 保坂 邦夫
秋田市消防本部
消防司令 田中 昭一
五城目町消防本部
消防監 一ノ関信徳
大館市消防本部
消防司令長 嶋津 敏文
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令 戸嶋 秀雄
大曲北広域市町村圏組合消防本部
消防司令 佐藤 富男
横手雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 佐々木栄一
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 米山 和美
秋田市消防団
分団 長 浅利 繁雄

◎功績章(二十七名)

大館市消防団
副団 長 島澤 工
秋田市消防本部
消防司令 保坂 邦夫
秋田市消防本部
消防司令 田中 昭一
五城目町消防本部
消防監 一ノ関信徳
大館市消防本部
消防司令長 嶋津 敏文
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令 戸嶋 秀雄
大曲北広域市町村圏組合消防本部
消防司令 佐藤 富男
横手雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 佐々木栄一
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 米山 和美
秋田市消防団
分団 長 浅利 繁雄

平成十二年度全国統一防火標語

火をつけた あなたの責任 最後まで

大館雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 嶋津 敏文
大館雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 嶋津 敏文
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令 戸嶋 秀雄
鷹巣阿仁城市町村圏組合消防本部
消防司令長 古仲 東一
本荘雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 鈴木 秋夫
本荘雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令 小浜 敬
仁賀保地区消防組合消防本部
消防司令長 平澤 長義
大曲北広域市町村圏組合消防本部
消防監 里美喜代治
横手雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 小原 勝一
横手雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 高橋 保夫
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防監 宮原 登夫
湯沢雄鷹消防一部事務組合消防本部
消防司令長 米山 和美
秋田市消防団
副団 長 水澤 勤
秋田市消防団
分団 長 松木幸之助
能代市消防団
分団 長 三浦 満郎
横手市消防団
分団 長 大部 隆一
横手市消防団
分団 長 落合 猛
大館市消防団
分団 長 花岡 義彦
大館市消防団
分団 長 高橋 武久
本荘市消防団
分団 長 柳原 幸一
男鹿市消防団
分団 長 近藤 義秋
湯沢市消防団
分団 長 高橋 巖
大曲市消防団
分団 長 小原 善市

鹿角市消防団
副団 長 遠藤 嗣昕
鹿角市消防団
分団 長 石木田裕一郎
小坂町消防団
分団 長 中村 健一
鷹巣町消防団
副団 長 小松 秀雄
比内町消防団
分団 長 野呂 俊一
森吉町消防団
分団 長 庄司富士男
森吉町消防団
分団 長 鈴木由太郎
阿仁町消防団
副団 長 中村 信一
二ツ井町消防団
分団 長 工藤 衛
山本町消防団
分団 長 板倉 忠
八竜町消防団
分団 長 清水孫太郎
峰浜町消防団
副団 長 笠原 勝一
昭和町消防団
分団 長 佐々木 勉
河辺町消防団
副団 長 長谷川精一

雄和町消防団
副団 長 阿部八十一
大内町消防団
副分団 長 伊藤 啓司
西仙北町消防団
副分団 長 内藤 悠二
角館消防団
分団 長 高橋 誠
六郷町消防団
分団 長 三浦 祐幸
田沢湖町消防団
副団 長 佐藤謙一郎
協和町消防団
副団 長 田村 勉
南外村消防団
副団 長 今野 恭男
太田町消防団
分団 長 小松 正
千畑町消防団
分団 長 高橋 清孝
仙南村消防団
分団 長 鎌田 仙司
増田町消防団
分団 長 石山 利則
平鹿町消防団
副団 長 奥 久雄
平鹿町消防団
分団 長 松井 英則
十文字町消防団
副分団 長 高橋 和一
稲川町消防団
分団 長 佐藤 昇
雄勝町消防団
副分団 長 金子 忠久
雄勝町消防団
副分団 長 由利 長一

秋田県消防協会長表彰
◎平成十二年優良消防機関
上小阿仁町消防団
琴丘町消防団
八森町消防団
由利町消防団
鳥海町消防団
皆瀬村消防団

◎功績章(二十七名)
西目町消防団
副団 長 高橋 久
神岡町消防団
団 長 高橋 茂治
角館町消防団
団 長 戸澤 幹夫
中込町消防団
団 長 草薙 忠誠
増田町消防団
副団 長 季子 和春
大森町消防団
副団 長 太田 歳雄
十文字町消防団
分団 長 黒澤 俊男
大雄村消防団
分団 長 寿松木俊一
雄勝町消防団
副団 長 由利 長一
東成瀬村消防団
副分団 長 佐々木謙吉
皆瀬村消防団
分団 長 小南 弘一

◎功績章(二十七名)
西目町消防団
副団 長 高橋 久
神岡町消防団
団 長 高橋 茂治
角館町消防団
団 長 戸澤 幹夫
中込町消防団
団 長 草薙 忠誠
増田町消防団
副団 長 季子 和春
大森町消防団
副団 長 太田 歳雄
十文字町消防団
分団 長 黒澤 俊男
大雄村消防団
分団 長 寿松木俊一
雄勝町消防団
副団 長 由利 長一
東成瀬村消防団
副分団 長 佐々木謙吉
皆瀬村消防団
分団 長 小南 弘一

◎功績章(二十七名)
西目町消防団
副団 長 高橋 久
神岡町消防団
団 長 高橋 茂治
角館町消防団
団 長 戸澤 幹夫
中込町消防団
団 長 草薙 忠誠
増田町消防団
副団 長 季子 和春
大森町消防団
副団 長 太田 歳雄
十文字町消防団
分団 長 黒澤 俊男
大雄村消防団
分団 長 寿松木俊一
雄勝町消防団
副団 長 由利 長一
東成瀬村消防団
副分団 長 佐々木謙吉
皆瀬村消防団
分団 長 小南 弘一

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で通増
年金開始前の死亡・解約に一時金
加入申込みは消防事務担当へ

株式会社 協能代消防センター

ポンプ
ラビットポンプ
各種消火器
消防被服一式
消防機器一式
株式会社 協能代消防センター
能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185)(52)6361 (52)6494

株式会社 高義商会

トーチク消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 全般
消防器具 全般
総合防災設備センター
トーチク小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース各種
消防被服 各種
消防被服 各種
消防器具 各種
消防器具 各種
〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-6594 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032
〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183)(73)2588

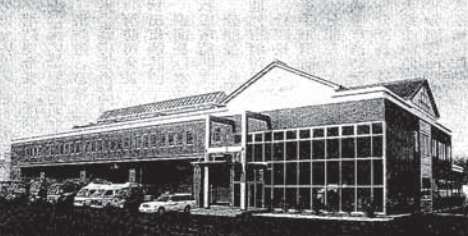


最新式通信指令システム完成

秋田市消防本部は、コンピュータを駆使した最新式の通信指令システムを完成。新システムは、昭和六十一年に導入した旧システムの老朽化や、複雑化する都市型災害、高齢化に伴う毎年増え続ける救急出動などに対応するため昨年四月から整備を進めていた。

新システムの特徴は、一九番通報があったとき、通報番号の現在の地図が指令室の大型画面に瞬時に表示され、通報場所をうまく伝えられない人からの通報にも的確に対応できる。また、通報の受信と並行し、各署に音声

- 能代市消防団
分団長 山田 久夫
能代市消防団
分団長 清水 征男
横手市消防団
分団長 照井 孝一
大館市消防団
分団長 花岡 義彦
大館市消防団
分団長 高橋 武久
本荘市消防団
分団長 今野 忠男
本荘市消防団
分団長 藤原 鉄夫
男鹿市消防団
副団長 渡邊久治郎
湯沢市消防団
分団長 加納 敬悦
湯沢市消防団
副分団長 藤原 桂吉
大曲市消防団
分団長 藤田 良次
鹿角市消防団
副団長 阿部文一郎
鹿角市消防団
分団長 黒澤 文男
鷹巣町消防団
分団長 成田 岩直
比内町消防団
分団長 鎌田 誠市
森吉町消防団
分団長 奈良 義勝
合川町消防団
分団長 多岐 多岐
- 山本町消防団
分団長 石塚 善信
八竜町消防団
分団長 清水孫太郎
藤里町消防団
分団長 鈴木 孝雄
天王町消防団
分団長 伊藤 良勝
井川町消防団
分団長 安田 實
若美町消防団
分団長 吉岡 勝美
副分団長 佐々木正男
副分団長 佐々木正男
仁賀保地区消防団
副分団長 小林 豊
仁賀保地区消防団
副分団長 佐藤 金悦
岩城町消防団
分団長 田口 長美
大内町消防団
副分団長 高野 陽一
西仙北町消防団
副分団長 佐々木康之
六郷町消防団
分団長 藤谷 恭造
田沢町消防団
副分団長 大澤壽太郎
西木村消防団
分団長 中村喜四郎
千畑町消防団
分団長 鈴木伊花雄
- 仙南村消防団
分団長 小林 薫
増田町消防団
分団長 佐々木宗助
平鹿町消防団
分団長 新山 昭
雄物川町消防団
副分団長 安部 隆治
部長 伊藤 金作
副分団長 伊藤 金作
山内村消防団
副分団長 太田 新一
稲川町消防団
分団長 藤生 俊一
雄勝町消防団
副分団長 奥山 英一
羽後町消防団
分団長 鈴木 清綱
羽後町消防団
分団長 猪岡 専一
皆瀬村消防団
分団長 佐藤 忠一
- ◎優良婦人消防隊員
大館市第二婦人消防隊
本荘市赤田婦人消防隊
大館市第一婦人消防隊
隊長 一関 隆子



仁賀保地区消防組合本部新庁舎完成

仁賀保、金浦、巻島の三町で組織する仁賀保地区消防組合(管理者、巴徳雄、仁賀保町長は、最先端の設備を導入した新消防本部新庁舎を建設し、三月二十二日竣工式が行われた。(四月一日から新庁舎で業務開始)

新庁舎は、国道七号線沿いの金浦町金浦字館ヶ森に建設され、一階には消防事務、二階には本部事務、三階には本部事務室、会議室、講堂などが設置されている。(建設費七億八千万円)



新団長紹介

今野 春雄

由利郡若城町消防団

(このへはお)

昭和十二年十一月一日生まれ、六十三才。昭和三十三年十二月一日入団。団長、部長、副分団長、分団長、副分団長、平成十二年十一月十一日付で団長に就任。(建築業)

平成十二年度消防団幹部特別研修

消防団幹部特別研修が平成十三年一月二十二日より、二十五日まで三日四日間の日程で開催され、参加して頂く事ができました。全国四十七都道府県の消防団長の皆さんが一同に会し、食事を共にしての研修会でありました。初日は、受け付け開始後、引き続き自己紹介、名刺交換、和やかな雰囲気の中で一日を終えました。二日目は前日の消防団会に続いて、日本消防協会、徳田正明氏の



由利郡由利町消防団 団長 佐々木 量一

「自他と誇りを持って消防行政に頑張る」という訓話に始まり、日本消防協会理事長、杉原正純氏の講話、総務部長、東京消防庁部長、聖路加国際病院理事長の講話を受けました。

夜は、三人部屋で団の運営状況についての忌憚のない意見を述べ、情報交換しながら酒を酌み交わしました。二日目は消防団実務、防火対策、震災対策。午後には、救急と救助、火災防衛、消防互助会年金制度などの講話を受け、最終日の四日目は、「消防団活動事例」と題して、東京都赤羽消防団副団長の小澤浩子氏の事例報告、講演があり、女性団員である事の有無の点などの話を聞かせて頂き、大変興味深かったです。また、有珠山噴火災害に伴う

伊達市消防団長、井澤直行氏の消防団災害活動事例、事例討議の講演もあり、消防団の活動状況、団員への伝達方法、手順などの報告もあり、幹部としての状況の判断、連絡方法など、大変勉強になりました。閉講式には、中川消防団長も出席され、大なる激励の言葉を頂き、参加した一人一人に、修了証書とバッジを頂き三泊四日の研修が終了しました。

全国四十七都道府県の団長さんとの情報交換や名刺交換など、大変有意義な研修となり、皆さんの再会を期待し、東京を後にしました。最後に今回の特別研修に際し東京消防庁の事務局と担当されました皆さん、大変有難う御座いました。

この日行われた竣工式には三町の行政、議会、消防関係の首長、本荘由利地域の首長、さらには山形県消防関係者など多くの消防関係者も多く参加された。

方々が出席された。なお、式に先立ち見学会が行われ、最新の消防緊急通信指令施設や、新規模とした高規格救急車を披露が行われた。

救急救命訓練や救助訓練などのデモンストラクションが行われた。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防設備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターボポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キリン
サイボ
各種消火器

ホース
ポンプ
各種消火器

▲一般のお客様

1人室 (洗面所、トイレ付) ￥3,500

2人室 (バス、トイレ付) ￥7,000

▲会員の方

1人室 (洗面所、トイレ付) ￥3,200

2人室 (バス、トイレ付) ￥6,400

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内) 電話018(832)4111

第55期 消防職員 初任教育入校式

秋田県消防学校

平成十三年度秋田県消防学校消防職員初任教育、第五十五期、入校式が四月十一日消防学校講堂において、県内各消防本部から四十二名の入校生を迎え、佐藤正夫県出納長を始め、県消防協会長(代理)、各消防本部消防長などの来賓と父兄が列席して行われた。

この初任教育研修は、各消防本部の新規採用消防職員に対し、消防職員として必要な知識、技能の修得と強い精神力、体力を養成するため行われるものであります。

入校式は、渡辺清消防防災課長(学校長兼務)の式辞に続いて、佐藤出納長、消防協会長(代理)、佐藤秋田市消防長(消防協会長)の祝辞があった。

続いて、入校生を代表し能代地区消防本部 小野栄

- 士消防士が「規律ある学生生活を通じて、勉学、研修に励み、消防職員として地域住民の信頼に値する人格陶冶に努める」と力強く宣誓し、六ヶ月の教育訓練に入った。
- 各消防本部の入校者数は次のとおりである。
- | | |
|---------|----|
| 秋田市 | 十名 |
| 五城目町 | 一名 |
| 鹿角広域行政 | 一名 |
| 大館広域行政 | 一名 |
| 鷹巣阿仁広域 | 二名 |
| 二ツ井藤里町 | 二名 |
| 能代地区 | 二名 |
| 山本郡南部地区 | 一名 |
| 湖東地区 | 三名 |
| 男鹿地区 | 七名 |
| 河辺和地区 | 一名 |
| 本荘地区 | 一名 |
| 仁賀保地区 | 一名 |
| 矢島地区 | 二名 |
| 横手平鹿広域 | 二名 |
| 湯沢雄勝広域 | 一名 |



祝初任教育入校式

平成13年 春の叙勲 消防功労者・本県は15名受章

平成十三年春の叙勲は、恒例により、みりの日の四月二十九日発表された。この度、本県消防関係者で晴れの栄誉に輝いた方は、勲五等瑞宝章三名、勲六等単光旭日章七名、同瑞宝章五名の計十五名の方であります。

この伝達式は、五月七日秋田市の秋田ビューホテルで行われ、寺田知事から受章者一人一人に伝達された。

長年の功勞により、受章の榮譽に浴された方々は次のとおりであり、心からお祝い申し上げます。

- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------|--------------------|
| 勲五等瑞宝章 | 元能代地区 消防一部事務組合消防長 伊藤 辰夫 74 | 元大曲市消防団長 伊藤 祐弘 73 | |
| 元湖東地区 消防一部事務組合司令長 菅原 光之 71 | 元北林町消防副団長 北林 鐵男 72 | 元十文字町消防分団長 荒井 永 75 | |
| 元六郷町消防副団長 中野 一三夫 72 | 元男鹿市消防団長 齊藤 兼藏 69 | 元横手市消防分団長 小田嶋 憲吉 84 | |
| 勲六等単光旭日章 | 元仁賀保地区消防組合 仁賀保地区消防副団長 飯尾 邦彦 68 | 元大館市消防副団長 櫻庭 清一郎 69 | 元協和町消防副団長 今野 千里 |
| 元元井川町消防団長 鈴木 鐵造 74 | 元大森町消防副団長 佐藤 慶治 70 | 元西仙北町消防分団長 田口 清美 75 | |
| 元元鹿角市消防副団長 田原 四郎 83 | | | |



主 幹 初代会長 松野 盛吉
定 員 1部 5町
(総務科は専任員に含む)
〒010-0001
秋田県中通4丁目3-23
秋田県消防協会
会長 柴田 康二部
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0051
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十三年度全国統一防火標語
たしかめて
火を消してから
次のこと

「将来は消防士の『消防と子どもの集り』」

子どもたちの防火に対する心構えを高く、また、秋田市消防本部は、はじめての試乗や放水体験ができる「消防と子どもの集り」を子どもたちに合せて五月五日秋田市八橋総合運動公園で開催した。

会場には、はじめて消防ポンプ車や救助工作車、救急車など消防車両十六台が展示され、子どもたちは「消防と子どもの集り」を子どもたちに合せて五月五日秋田市八橋総合運動公園で開催した。

この催しは、毎年子どもの日に合せて行い、今回で二十三回目となった。



消防学校へ入校して

鈴木善也

「気を付け」一敬礼。この号令を呼ぶ度に、私は消防士になったのだと感じる。ピリッと引き締まった空気の中、一瞬時が止まった。そのような錯覚を覚えるからだ。

私が消防士を志したのは阪神大震災がきっかけだった。五千人以上の死者を出した震災をテレビ、新聞等の報道で目にし、以来、自分にも必ずなにかと力になることが出来るはずと、考えていたら、目に飛び込

てが新鮮で輝いているので楽しいと感じる。私はこの学校で人格陶冶に努め、消防の責務をしっかりと感じ、自覚するつもりである。また、人と人との結び付きを大事にして、和を尊び、教官、友人、お世話してくれる方々、皆で手をとり合い、その「和」を「輪」にしていきたい。校則を守るのにはもちろんのこと、消防士として恥ずかしくない行動を心がけたい。

これらの気持ちをお忘れず、常に初心を顧みながら、一歩一歩、確実に夢に向かって進んでいきたい。教官、友人、皆さん宜しくお願い致します。

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で逡増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

森田 ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種 消火器

ラビットポンプ
消防被服一式
消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185)(52)6361
(52)6494

トーチポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 全店
秋田県代理

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

トーチ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 全各種
消防器具 各種

(営業種目)

〒012-0111 本社 秋田県雄物川町 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

新消防長紹介

秋田県消防本部消防長
消防正監 佐藤 正敏



(Masahito Sato)
昭和二十年一月十七日生まれ五十六才、昭和三十三年七月一日秋田市役所職員、財政課長、同次長、福祉保健部次長、同部長、本年四月一日付で消防長に就任。
(秋田県消防協会理事)



男鹿地区消防本部消防長
消防監 湯田 二三雄

(Tamiya Nishimura)
昭和十六年七月十九日生まれ五十九才、昭和三十一年九月一日男鹿市役所職員、監査委員事務局次長、会計課長、教育委員会総務課長、本年四月一日付で消防長に就任。



大館周辺広域市町村圏組合
消防本部消防長
消防監 木村 博

(Kenji Yamada)

新団長紹介

能代市消防団長
中田 潤



(Jun Nakata)
昭和二十二年三月十一日生まれ五十四才、平成元年七月二十日入団、副分団長、分団長を経て、平成十一年七月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(会社役員)



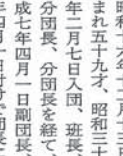
山本町消防団長
石井 喜美彦

(Shigeo Imai)
昭和十八年七月四日生まれ五十七才、昭和三十三年四月十日入団、副分団長を経て、平成十三年三月三十一日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(農業者)



横手平鹿広域市町村圏組合
消防長 永沢 正毅

(Eiji Kikuchi)
昭和二十年三月十五日生まれ五十五才、昭和三十三年四月二十一日横手市消防吏員、昭和四十七年四月一日横手平鹿広域市町村圏組合消防吏員、本年四月一日付で消防長に就任。



琴丘町消防団長
伊藤 壽悦

(Shunji Imai)
昭和十六年二月十三日生まれ五十九才、昭和三十三年二月七日入団、班長、副分団長、分団長を経て、平成七年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(団体役員)



飯田川町消防団長
小瀬 一二

(Kenji Nishida)
昭和六年二月十六日生まれ七十才、昭和二十一年八月一日入団、班長、部長、昭和六十二年六月十日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(農業者)



仁賀保地区消防団長
佐藤 勝男

(Shigeo Imai)
昭和十八年一月十七日生まれ五十八才、昭和三十三年一月八日入団、昭和四十五年四月一日仁賀保地区消防団に統合、班長、部長、副分団長、分団長を経て、平成十年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(会社員)



大曲市消防団長
間瀬 肇一

(Kenji Nishida)
昭和十二年一月十日生まれ六十三才、昭和三十三年四月一日入団、班長、副分団長、分団長を経て、平成十一年五月十二日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(農業者)



十文字町消防団長
佐々木 豊

(Shigeo Imai)
昭和八年十月二十日生まれ六十七才、昭和四十四年五月一日入団、班長部長、副分団長、分団長を経て、平成九年四月一日副団長、本年四月一日付で団長に就任。(農業者)

団員のための 消防互助年金制度

二十一世紀のスタートに「本気で自分の老後について考えてみませんか？」

消防団員は、地域防災の担い手として特別職の地方公務員という位置づけがなされているにもかかわらず、公的年金の制度がありません。「消防互助年金」は、消防団員の老後の安定のためにつくられた制度で、元本保障、特別年金など他の私的年金制度にない特長をもっています。老後の生活をいかに豊かに過ごすかは、若いときからの準備と自助努力が大切です。新入団員の皆様には、この機会に加入をお薦めします。

郵便局・銀行の財形貯蓄より有利です！

Table with 4 columns: 消防互助年金, 郵便局, 差額, 銀行, 差額. Rows include 払込総額, 積立金額, 5年間払込停止(措置), 10年間の年金総額.

※年間12万円(10口)を40歳から60歳までの20年間払い込み、5年間据え置いて10年確定年金を受給する場合の比較です。

日本消防協会は、消防団員の老後の安定のため昭和五十九年に互助年金制度を設立し、加入促進に努めています。本年度も新規加入者の増が図るため、制度の推進計画を実施しております。その一環として表彰や記念品(互助マル君様)などの贈呈を行っております。

本県では、これまでの実績(加入率)が評価され、次の四本誌(一団に記念品が贈呈されました)が贈呈されました。



キャッチコピー募集の最優秀賞作品『消防の仲間が支える互助年金』(財)日本消防協会 消防互助年金事業団 年金部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 TEL 03-3503-1481代 http://www.nissho.or.jp/

消防設備 猿田興業株式会社 秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代

株式会社タカギ 秋田県横手市寿町2番9号 TEL (0182) (32) 3880 (営業種目) 日本機械自動車ポンプ、各種消防機械器具、消防設備保守点検

ホテルあきた 秋田市中通4丁目3の23 (秋田県消防会館内) 電話018(832)4111

消防秋田

〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会
会長 柴田 康二
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0091 秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成13年度

秋田県消防協会代議員会

柴田会長再任・事業計画及び予算決定

平成十三年度秋田県消防協会代議員会が、五月二十二日午後一時三〇分から秋田市(キャッスルホテル)において、代議員及び来賓など約一〇〇名が出席して開催された。

柴田副会長が閉会を宣言し、殉職消防団員の御霊に対し黙とうを捧げた後、柴田会長が挨拶し、続いて来賓として、秋田県出納長佐藤正次氏、秋田県議会福祉環境委員長伊藤芳治郎氏、秋田県警察本部警備部長伊藤昭氏の祝辞があった。議長は、規定により柴田会長が努め、議事録署名員に角館消防団長戸澤幹夫氏、矢島町消防団長佐藤國弘氏を指名した。続いて、平成十二年度事業の概要報告がされた後、各議案を審議した。

まず、平成十二年度決算関係について一括説明の後、監事から慎重に監査した結果、経理状況並びに協会業務の運営全般に亘り正確に処理されているとの報告を受け満場一致で原案どおり承認された。続いて、平成十三年度事業計画及び

予算、その他の議案についても原案どおり可決承認された。

なお、本年は役員改選期のため最後の議案として審議された。選出方法については、議長一任となり、議長は、各支部から一名の選挙委員を指名し、選挙委員が別室において協議するため暫時休会し、選挙結果を見守った。別室では、大館北秋田支部の高松比内町消防団長を選挙委員長と

し、慎重に協議した。

再会し、高松委員長から選挙結果が発表され、満場一致で承認され、次の役員を選出した。

副会長 能代市消防団長 中田 潤(新任)
監事 中仙町消防団長 草薺 忠誠(再任)
監事 小坂町消防団長 本田 隆爾(再任)

柴田康二(再任) 副会長
湯沢市消防団長 奥山 利八(再任) 副会長
秋田市消防団長 中泉松之助(再任)

監事 雄和町消防団長 鳥海 雄一(新任)

最後に、協議報告事項について、説明があった後、薛苗副会長による閉会宣言をもって、平成十三年度代議員会を終了した。

平成十三年度秋田県消防協会代議員会が、五月二十二日午後一時三〇分から秋田市(キャッスルホテル)において、代議員及び来賓など約一〇〇名が出席して開催された。

柴田副会長が閉会を宣言し、殉職消防団員の御霊に対し黙とうを捧げた後、柴田会長が挨拶し、続いて来賓として、秋田県出納長佐藤正次氏、秋田県議会福祉環境委員長伊藤芳治郎氏、秋田県警察本部警備部長伊藤昭氏の祝辞があった。議長は、規定により柴田会長が努め、議事録署名員に角館消防団長戸澤幹夫氏、矢島町消防団長佐藤國弘氏を指名した。続いて、平成十二年度事業の概要報告がされた後、各議案を審議した。

まず、平成十二年度決算関係について一括説明の後、監事から慎重に監査した結果、経理状況並びに協会業務の運営全般に亘り正確に処理されているとの報告を受け満場一致で原案どおり承認された。続いて、平成十三年度事業計画及び



平成13年度 秋田県消防協会代議員会

平成13年度消防協会事業計画

| 事業項目 | 実施内容 | 実施時期 |
|---------------|--|--|
| 1. 会議 | 次の会議を開催し、会の進展をはかる。 ① 正副会長会議 ② 役員会議 ③ 代議員会 ④ 福災互助会審議委員会 ⑤ 支部事務担当者会議 | 時間 4月22日 平成13年5月22日 平成13年4月19日 平成13年6月8日 |
| 2. 表彰 | 1. 次により団体及び個人を表彰する。 ① 精勤、勤続、功労、褒功の各表彰 ② 現場功労表彰、協力者表彰 ③ 優良消防機関 2. 日本消防協会長表彰の伝達 3. 無火災消防団の表彰 | 平成14年1月 平成14年3月 |
| 3. 表彰見舞 | 1. 規定による次の見舞金を贈呈する。 ① 形慰見舞(形慰救済金) ② 傷い見舞() ③ 罹災見舞(罹災互助会) 2. 殉職消防職、団員の慰霊祭を執行する。 | 年間 平成13年9月21日 |
| 4. 無火災県民運動の推進 | 1. 新聞「消防秋田」毎月1回発行する。(3,400部) 2. 次により一般県民の防火思想の普及向上をはかる。 ① 火災予防運動の推進 ② 防火ポスターの配布 ③ 防火フィルムの貸出 ④ 防火作品(ポスター)の募集 ⑤ 防火弁論大会の開催助成 ⑥ 防火座談会の開催助成 ⑦ 地域防火協議会の開催助成 ⑧ 火災予防団体の指導育成 | 毎年 |
| 5. 教育研修 | 次の研修を実施し、知識技術の向上をはかる。 ① 消防団員の教育研修 ② 消防団員指導員研修(日本消防協会委託) | 年間 平成13年11月7日~9日 |
| 6. 秋田県消防大会 | 消防の士気の高揚と消防施策の研修及び消防体制の強化をはかるため、本荘市において第54回秋田県消防大会を開催する。 | 平成13年7月5日 |
| 7. 秋田県消防操法大会 | 消防団員の士気の高揚と消防規律、技術の練成向上をはかるため、各支部操法大会・秋田県消防操法大会を開催する。 | 平成13年6月~9月7日 |
| 8. 福利厚生事業協力 | 日本消防協会の福利厚生事業に協力する。 ① 消防団員福祉共済制度の推進 ② 全日本消防人共済会への加入促進 ③ 消防互助年金制度への加入を消防団の福利厚生の増進のため促進する ④ 婦人消防隊員福祉共済制度の推進 | 年間 |

平成十三年度全国統一防火標語
たしかめて
火を消してから
次のこと

臨時役員会開催
本年度は、役員改選期のため、臨時役員会を開催し推薦理事を選出した。新しき理事になられたのは秋田県消防団長高橋正行氏(五月一日県の人事異動による)、能代市消防団長中田潤氏(支部長に内定しているが、六月八日の評議員会で正式決定となるまでの暫時措置として)



平成12年度各会計収支決算額一覧

| 会計名 | 歳入金額 | 歳出金額 | 差引金額 | 摘要 |
|--------------------|-------------|------------|-------------|----|
| 一般会計 | 23,893,484 | 23,143,500 | 749,984 | 繰越 |
| 消防会館特別会計 | 45,274,799 | 43,726,216 | 1,548,583 | # |
| 特別会計福災互助会 | 10,273,666 | 10,273,666 | 0 | |
| 特別会計福災互助会 共済積立金 | 106,881,385 | 1,600,000 | 105,281,385 | |

平成13年度各会計予算額一覧

| 会計名 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 摘要 |
|-----------|------------|------------|-----------|----|
| 一般会計 | 231,480,84 | 21,850,058 | 1,298,026 | |
| 消防会館特別会計 | 434,395,83 | 43,076,873 | 362,710 | |
| 特別会計福災互助会 | 92,410,00 | 9,410,000 | 169,000 | △ |

消防団員のための 消防互助年金

- 10年確定年金
- 10年保証終身年金
- 特別年金
- 年金は毎年3%複利で通増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

- 森田 ポンプ
- ラビットポンプ
- 桜ホース・ソフト吸管
- 消防被服一式
- 各種消火器
- 消防機器一式

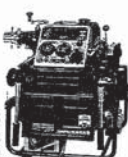
株式会社 協立 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185)(52)6361
(52)6494

- トーハツ消防ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- 総合防災設備センター
- 消防被服全般
- 秋田県代理店

株式会社 高義商会

- トーハツ小型動力ポンプ
 - モリタ自動車ポンプ
 - ジェットホース
 - 消防被服全般
 - 火災報知器
 - 消火器各種
- (営業種目)
- 〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588



花火による火災の防止

1 燃えやすいものがない安全な場所を選びましょう!!
花火の火薬の量は少量ですが、「ロケット花火」などのように高く飛ぶものや、「ねずみ花火」のように地面を走り回るものなどが数多く販売されており、空高く上がった花火の火の粉が屋根に落ちたり、走り回った花火の火の粉が周囲の紙くす等に着火し火災となつた事例が多く見られます。

花火をする場合は、次のような条件にあつた場所を選ぶようにしましょう。

① 紙くす、枯れ草、腐材など燃えやすい物が周囲にないこと。

② 子供だけで花火をしたいため、周囲の紙くすに火がつき、消火できずに建物にまで燃え移つてしまつた事例や花火の火が衣類に燃え火傷をした事例もあります。花火をするときは必ず大人が付添い、人や建物に火花を向けないように注意しましょう。

③ 子供だけでは花火をささないようにしましょう。

④ 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

⑤ 水の入ったバケツなどを用意しましょう!!
花火の燃えカスに火が残つているのに気付かず、ゴミ箱に投げ捨てたため火災となつた事例があります。花火をする際には、必ず水の入ったバケツを用意し、点火に使つたマッチや花火の燃えカスは、必ずその中に入れて確実に消火しましょう。

⑥ 注意書を必ず読みましょう!!
最近では「おもちゃ花火」も改良が加えられ、さまざまな種類が販売されていますが、花火の側面に記載されている注意書を必ず読んで、取扱に十分注意しましょう。

2 気象条件を考えましょう!!
次のような気象状況の時は花火をしないようにしましょう。

① 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

② 子供だけでは花火をささないようにしましょう。

③ 子供だけでは花火をささないようにしましょう。

④ 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

⑤ 水の入ったバケツなどを用意しましょう!!
火でも、ほくほくと火薬を集めたり、敵本とめて点火した場合には、火薬が一度燃えれば火はそのまゝの形で必ず1本ずつ点火するようにしましょう。

⑥ 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

⑦ 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

⑧ 火災警報器が設置されているとき、強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき、注意してください。

風水害への備え

1 テレビやラジオ、防災行政無線などで流される気象注意報・警報などに十分注意しましょう。

2 土砂崩れや高潮など災害の発生が予想されたり家屋などに危険が迫つたとき、市町村長から避難の勧告や指示が出されたら、皆さんのまわりには、一時的に避難する場所が事前に指定されていますので、日頃からその位置やそこまでの道筋を確認しておきましょう。

3 避難の勧告や指示が出された場合にはこれに従い、地域の人々と協力しあつて避難しましょう。

4 周囲の状況からみて危険であると判断した場合には、避難の勧告や指示が出る前に避難しましょう。

5 日頃から、避難するときのために携行品(懐中電灯、ラジオ、非常食など)や家族それぞれの氏名(住所、氏名、生年月日、血液型、勤務先、非常連絡先、避難予定地などを記入)しておき、などを準備しておきましょう。

6 家族それぞれの役割分担や避難場所などについて話し合ひ、家族防災会議を開き、重要なこととはあらかじめ決めておきましょう。

7 避難するときは動きやすい服装で慌てず落ち着いて行動し、回り道でもあらかじめ確認しておいた安全な避難路を選んで避難場所まで避難しましょう。

8 特にお年寄り、子ども、病人、体の不自由な方などには、家族の人ばかりではなく近所の人とも気配りをし、早めに避難をするよう心がけましょう。

9 住民の皆さんと防災関係機関が一体となつて、より一層の防災体制の強化に努め、風水害による被害をなくしましょう。



新団長紹介

| | |
|--|---|
|  太田町消防団長 高橋 毅 (たかはし・つよし) 昭和十八年八月八日生まれ、六十三歳、昭和四十二年七月一日入団、班長、副分団長、分団長を経て、平成六年四月一日付で団長に就任。(農薬) |  羽後町消防団長 野口 久勝 (のぐち・ひさかつ) 昭和十七年三月九日生まれ、五十九歳、昭和四十年四月一日入団、班長、部長、副分団長、分団長を経て、平成六年四月一日付で団長に就任。(農薬) |
|  五城目町消防団長 宮城清之助 (みやぎ・せいいち) 昭和十七年五月二日生まれ、五十九歳、昭和四十一年十一月十日入団、班長、副分団長、分団長を経て、平成六年二月一日付で団長に就任。(製材業) |  井川町消防団長 中山金四郎 (いなかやま・まさひろ) 昭和十年十一月二十日生まれ、六十五歳、昭和三十一年七月入団、副班長、班長、部長、副分団長、分団長を経て、平成六年四月一日付で団長に就任。(農薬) |

地震にまつわることわざあれこれ

地震にまつわることわざという、まず頭に浮かぶのが「地震雷火事較す」です。この「地震雷火事較す」とは、「広辞林」に「事(こと)を較(くら)む」という意味から「地震と雷のどっちが怖い」ということわざとして使われています。

「地震」は昔から私たちの生活を脅かす最も恐ろしい災害の一つであったといえるでしょう。地震を調べるべく、幾つかの文献を紐解いてみました。すると、「地震の予知」と動物や、自然現象を調つたものが多く見られます。

例としては、「牛は地震の前に震れる」「一種が鳴くと地震がある」「近海に魚群がわかに減少するのは地震の兆し」とか「地下水が濁るときは地震がある」などです。これらは、突然やってくる地震を少しでも感知しようと、周りを注意深く観察した経験から先人たちが学んできたことと言えます。これらには科学的な裏付けができませんが、いざというときに役立つかもしれません。

起きってしまった地震から身を守るという観点では、今でも信じられているのが多くあります。「地震のときは竹藪へ逃げろ」という根拠は無いものの、竹藪が根が深く地割れにくいという根拠は無いものの、地震発生時に指定しているところもあるようです。他に類似のもので、地震のときは南天の木下に行けといふものもあります。「則で地震にあは間が良い」は、かつて間(ま)の多くは家の外に設置されており、地震が起きた際に外にいると家屋につぶされる心配が無いことから言われているのでしょうか？

消防庁・消防の動きは様々です。あ、「地震のときは万歳を唱えよ」というのがありますが、万歳は地震の曲で、「へいばらくわはら」などのような、危険な時の危険除けのことばとして言われるもので、これは「地震屋」きたらもう神頼みしかない」というような意味ですが、消防・防災体制が進歩した現在とは少し感じ方が変わります。

言は伝えられていることわざには「地震雷火事較す」以外にもいろいろあることばはありますが、現代の世のことばはかつての「親父」たちの地震のよに怖がられているのでしょうか？

支部担当者会議開催

平成十三年年度消防協会支部事務担当者会議が、六月八日(金)午前十時から消防会館二階会議室において十支部の担当者及び県消防防災課の担当者を迎へて協議した。

協会事務局から資料により説明があつた後、全般にわたる質疑応答があつた。主な質疑は県の行政改革に伴い、現在県の八地方部と消防本部に(支部)に置いてある支部の存続等に集中され、特に①県職員が団体業務を行うことに対する問題について、②現状の経費(市町村からの法令外負担金)では、事業の縮小等見直しも考えなければならぬが、ある実施することが必要であるとして、その一つとして飲食を伴う会議やパーティは、可能な限り縮小又は、廃止すべきなど多くの意見が出された。

協会内で対応できるものは勿論であるが、県、市町村との協議についても、早急に行い、改善につき努力することとなった。

新任紹介

秋田県消防防災課長
高橋正行 (53歳)

平成元年四月地方課課長補佐、四年四月環境衛生課課長補佐、七年五月教育総務課主任課長補佐、十年四月商政課主任課長補佐、十一年四月東事務所総務課長、十三年五月現職。

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターボポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キシン各種消火器
バルブ各種消火器
ホーン各種消火器

ポンプ各種消火器

猿田興業株式会社
秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内) 電話018(832)4111

▲一般のお客様

| | |
|----------------|--------|
| 1人室 (洗面所、トイレ付) | ¥3,500 |
| 2人室 (バス、トイレ付) | ¥7,000 |

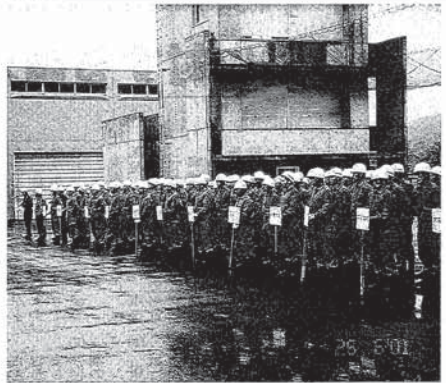
▲会員の方

| | |
|----------------|--------|
| 1人室 (洗面所、トイレ付) | ¥3,200 |
| 2人室 (バス、トイレ付) | ¥6,400 |

消防秋田

第30回 消防救助技術 秋田県大会が開催される

6月26日 県消防学校



六月二十六日(火)由利郡岩城町の秋田県消防学校において、秋田県消防長会が主催する、「第三十回消防救助技術秋田県大会」が開催された。

この大会は、各種災害現場における救助技術の向上と、いかなる災害活動にも耐える強靱な体力と精神力を養うことを目的として、毎年開催しているものである。

開会式は、梅田司大会副会長の開会宣言で始まり、佐藤正敏大会会長から激励をこめた挨拶があったのち、山崎登憲副会長から訓練の指示事項が述べられ、続いて出場隊員を代表して秋田市消防本部東消防署消防士長、山谷将光が力強く宣誓して訓練が開始され、各出場隊員は日頃の訓練の成果をいかに発揮し優秀な成績を挙げ終えた。

- なお、七月十一日(水)～十二日(金)仙台市において開催される「東北地区消防救助技術指導会」に、この大会の上位入賞者の中から次の隊員が出場することになった。
- 1 引揚救助
 - この種目は、地下街やマンホール等の深い穴の中で事故にあつた人を救助するために、五名一組で、二名が空呼吸器を装着して搭上り降りし、検索後、要救助者を抱きかき協力して搭上り、引揚救助するまでの安全性、確実性と所要時間が評価される。

- 1位 男鹿地区 沢木春夫チーム
- 2位 秋田市 石黒 淳チーム
- 3位 鹿角地区 渡辺 健チーム
- 2 ロープブリッジ選過
 - この種目は、二十メートルの長さのロープを始点から終点までの往路を全渡り、復路をモンキー渡りで渡り、安全性と速度を競うもので標準タイムをオーバーしたり、不安定な場合等には減点される。

- 1位 鹿角阿仁広域 金田 光明
- 2位 鹿角広域 石川 洋
- 3位 鹿角阿仁広域 小坂 友行
- 4位 二ツ井藤里地区 佐藤 崇宏
- 5位 鹿角広域 鬼沢 俊幸
- 3 はしご登はん
 - この種目は、高さ十五メートルアルミ合金製のはしごを登る時間を競うもので、標準タイムをオーバーしたり、足を踏みはずすと減点になる。

- 3位 大館周辺広域 加賀谷 進
- 4 ロープブリッジ救出
 - 一方の塔を被災建物の屋上、他方の塔を最近の建物とみなし、四名一組で塔の一方に用意された用具を使い、対面する塔との間に設置されたロープブリッジにより、二名が渡過侵入して要救助者を救出し、侵入した名が脱出する課程での安全性、確実性が評価され、標準タイムをオーバーすると減点となる。

- 1位 大田仙北広域 佐々木伸吾チーム
- 2位 大田仙北広域 富樫 寛チーム
- 3位 秋田市 秋本法宮チーム
- 5 ロープ登はん
 - この種目は、足を使わず

- 1位 鹿角広域 川上 諭
- 2位 鹿角広域 高畑 正弘
- 3位 鹿角地区 三浦 克己
- 4位 鹿角地区 嶋田 俊英
- 5位 鹿角広域 佐藤 智由
- 6 ほふく救出
 - マンホールの中での作業に従事する者の事故等が多くなっているため、この種目が取り上げられた。

この種目は、約十七メートルの高さから懸垂された手吊りで、器具を使わずに足だけで表示された到達点まで一名が登り、その安全性と確実性を競う。

消防士としての基礎を学ぶ為に消防学校の門をくぐってからあつたという間の二ヶ月でした。四月に入校して初めからは、緊張と期待で毎日不安でしたが、今は大分生活にもなれ、座学に訓練に充実した毎日を送っています。

授業の一環として六月二日に行つた秋田大学の四十キロメートルの今日歩大会では、今までは四十キロメートルという距離を走つたことがありませんでした。走りだしてはやい何度か何度も途中で歩こうと思つても走れなかつたという経験が、自分自身を思い起こさせました。その結果、最後の最後まで自分を追い込みますことができました。また私の意志のなかに、学校の仲間と

にも最後まで刺激し合い、競い合ったからこそ走り抜けたと感じています。私にとって本当に辛かった思い出ではありますが、消防士として一つ成長できたような気がしています。このように今日歩大会の結果をもち、四十二名の仲間というのは、互いに助け合い、刺激し合つてその知識、技術そして体力の向上につながると思います。私が考えている消防士に一番大切なことは、「チームワーク」だと私は考えます。一人でも行動を阻むことがあれば決して人を助けようとはできません。残りの学校生活は決して自分に甘えることなく一日一日を四十二名の仲間とともに「チームワーク」を積み重ねていきたいと思います。地域に帰ると一人の消防士として住民に見られるわけですので、「知らない、やらない、やれなかつた」といふことのないよう、今自分がやらないといけないことをしっかりと考え常に目標を高く持つて考え常に自分自身を管理をしっかりとして怪我のないようにならなうことを思っています。また自己管理をしっかりとして怪我のないようにならなうことを思っています。また自己管理をしっかりとして怪我のないようにならなうことを思っています。また自己管理をしっかりとして怪我のないようにならなうことを思っています。

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で通増
年金開始前の死亡・解約に一時金
加入申込みは消防事務担当へ

立能代消防センター

株式会社 協能代消防センター
株式会社

森田 ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種 消火器

ラビットポンプ
消防被服一式
消防機器一式

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

株式会社 高義商会

トーマツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 代理店

総合防災設備センター

トーマツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 全機種
消防器具 各種
消防器具 各種

〒012-0111 本社 秋田県雄勝町 Ⅱ(0183) (42) 2125
〒019-0594 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032
〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183) (73) 2588

平成十一年度全国統一 防火標語
たしかめて
火を消してから
次のこと

8 斜めブリッジ救助
この種目は、五名一組で三連はしごを使用し高さ七メートルの塔上に隊員三名が進入、ロープで救出用の斜めブリッジを搭下の隊員と協力し展開、このロープで要救助者を救出後、隊員も脱出するまでの安全性、確実性と所要時間が評価される。

- 1位 秋田市 佐藤厚志チーム
- 2位 本荘地区 山田 幸チーム

消防学校に入校二ヶ月を終えて

消防職員初任教育第五十五期生
鹿角広域行政組合消防本部
消防士 海沼 雄二

天ぷら油による火災防止

★ 離れる時は火を消す
 天ぷら油の火災の多くは、天ぷら油を揚げているときに来客や電話、子供の世話などでちょっとから離れた時のようなちよっと

★ 天ぷら油の特性
 現在市販されている天ぷら油(菜種油、ごん油、大豆油等)は300℃以上ならば、火種がなくても発火して燃焼し始めます。一般に家庭で使用している天ぷら油(使用前のもの)を家庭用ガスコンロで加熱すると約150℃に達し、そのままの状態に放置しておくと約10分ほどで異臭とともに白煙が立ち始め、20、30分で発火に達し火がつきます。また、天ぷら油が1度使用すると、鍋に揚げかす度がある場合には、それが灯芯となつて200℃近くで発火することがあり、加熱し始めてから発火するまでの時間が短くなることとなりますので、ちょっと目を離したときに火災になつてしまふことも考えられます。

★ 炎が大きく安定した状態で燃焼しているような場合は、消火する方法が最も良い方法で

(消防の動き按察)

台風に対する備え

- 台風が近づいたら、テレビ、ラジオや防災行政無線などから伝えられる台風情報に十分注意しましょう。
- 強風によって飛ばされて来た物に当たり、ケガをするケースが多発しています。また、台風が近づいた際には、できるだけ外出を避けるようにしましょう。
- 避難をする時のために、現金、貴重品、印鑑、医薬品、貴重品、印鑑、現金を着替えなども忘れずに用意しておきましょう。
- 家屋、塀、商店の看板などの腐朽化しているところや窓のガラスを補強するところや窓の排水溝や下水道などがゴミなどで詰まっていなければ、土砂災害が発生する前には、普段は湧き水がでないところから水が噴き出すなど、前兆現象が起る場合がありますので、このように連絡には直ちに防災関係機関に連絡するとともに、これらの場所付近へ避難を要する場合は、早めに避難をしましょう。
- 台風が去っても、土砂災害には引き続き注意をしましょう。土砂災害が発生する前には、普段は湧き水がでないところから水が噴き出すなど、前兆現象が起る場合がありますので、このように連絡には直ちに防災関係機関に連絡するとともに、これらの場所付近へ避難を要する場合は、早めに避難をしましょう。
- 川の近くに住んでいる皆さんは、河川の水かさや堤防からの漏水などに注意をしましょう。
- 沿岸部、特に湾の奥では高潮の発生にも注意をしましょう。
- 崖崩れなどの危険がある地域に住んでいる皆さんは、いつも早めに避難をしましょう。

平成13年度 危険物取扱者保安講習(法定講習)について

- ◆ 受付期間 平成13年7月23日(月)～8月3日(金)
- ◆ 申請書等の配布 秋田市の受付……社団法人 秋田県危険物安全協会連合会 〒010-0001 秋田市中通4丁目2-23 消防会館内 ☎018-8336-3236
- ◆ 提出書類 受講申請書(秋田県紙証4,700円を貼付)
- ◆ 受講料 秋田県紙証 4,700円 (社)秋田県危険物安全協会連合会でも販売しています。遠方の方は電話でお問い合わせ下さい。
- ◆ 当日持参するもの ① 受講票 ② 危険物取扱者免状(講習終了後、受講証明をしてお返しします。) ③ 筆記用具
- ◆ 受講時間 3時間

講習日程

◆ 講習は、次の3種類 ①給油取扱所講習 ②石油コンビナート講習 ③一般(その他)講習に分けて実施しますので、従事している危険物施設の区分によって申請して下さい。

①給油取扱所講習 (給油取扱所で危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者) ※男鹿会場は13:30からの一般講習と合同となります。講習時間 9:00～12:00

| 講習日 | 開催月日 | 開催場所・住所 |
|-----|----------|-------------------|
| 13 | 8月22日(水) | 男鹿市市民文化会館 男鹿市船川港 |
| 1 | 8月28日(火) | 横手市前郷 横手市前郷 |
| 2 | 8月29日(水) | 本荘市石脇字田尻 本荘市石脇字田尻 |
| 3 | 9月3日(月) | 能代市追分町 能代市追分町 |
| 4 | 9月4日(火) | 大館市立中央公民館 大館市字桜町南 |
| 5 | 9月7日(金) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 6 | 9月11日(火) | 湯沢市神郷 湯沢市神郷 |
| 7 | 9月13日(木) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 8 | 9月17日(月) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 9 | 9月19日(水) | 鹿角市花輪 鹿角市花輪 |
| 10 | 9月26日(水) | 大曲市日の出町 大曲市日の出町 |

②石油コンビナート講習 (石油コンビナート法の適用地区の特定事業所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者) 講習時間 9:00～12:00

| 講習日 | 開催月日 | 開催場所・住所 |
|-----|----------|------------------|
| 11 | 8月22日(水) | 男鹿市市民文化会館 男鹿市船川港 |
| 12 | 9月20日(木) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |

③一般(その他)講習 (講習種別①又は②の対象とならない危険物施設で危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者) 講習時間 13:30～16:30

| 講習日 | 開催月日 | 開催場所・住所 |
|-----|----------|-------------------|
| 13 | 8月22日(水) | 男鹿市市民文化会館 男鹿市船川港 |
| 14 | 8月28日(火) | 横手市前郷 横手市前郷 |
| 15 | 8月29日(水) | 本荘市石脇字田尻 本荘市石脇字田尻 |
| 16 | 9月3日(月) | 能代市文化会館 能代市追分町 |
| 17 | 9月4日(火) | 大館市立中央公民館 大館市字桜町南 |
| 18 | 9月7日(金) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 19 | 9月11日(火) | 湯沢市神郷 湯沢市神郷 |
| 20 | 9月13日(木) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 21 | 9月17日(月) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 22 | 9月19日(水) | 鹿角市花輪 鹿角市花輪 |
| 23 | 9月20日(木) | 秋田市文化会館 秋田山王7丁目 |
| 24 | 9月26日(水) | 大曲市日の出町 大曲市日の出町 |

支部だより

能代市まどの神社例大祭 無火災を祈願!

能代市の「まど」神社祭典が六月二十三日、二十四日の両日多数の来賓をむかえ、盛大に開催された。 神社は昭和十四年、消防防衛団に改組されて「まど」が団旗に変わったのを契機に、古来から郷土能代を火災から守り幾多の昔賑の道を行き「まど」を鎮火の神として祀らうとして昭和十七年六月二

十四日に社殿を建立し鎮座式を挙げて、以後毎年六月二十四日を例祭日として祭典を行って来たものである。このような神社は全国的にも非常に珍しく、能代市民の防火防災に寄る意識の高さの現れでもある。例祭は、長らく六月二十四日だけの祭典であったが、昭和五十四年から前日の二十三日に宵祭として

消防団員による奉納芸能大会も行われるようになり、今年で二十三回目をむかえた。来賓として柴田康二郎秋田県消防協会会長、秋田県消防防災課長代理とをむかえ、約四百名の消防団員が参加して、自慢の歌や踊りを披露しおおいに会場をわかせた。

梅雨の真只中での開催にも関わらず過去二十一年の奉納芸能大会では、日頃の消防関係者の行いのよさを反映してか、一度も雨にたたられたことがなく、今年も朝から晴天でこれを証明した。二十四日の本祭には消防関係者約百名が出席し、消防団代表の中田潤清消防団長や袴田司消防長らが玉串をさげ心新たに能代市の無火災を祈願して、二日間に渡る例大祭を終了した。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備
 ポンプ自動車
 小型ポンプ
 ホース
 火災報知器
 スプリンクラー
 消火器

猿田興業株式会社

秋田山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)
 猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
 TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- ターボポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンバイホース
- シバウラポンプ
- 各種消火器

▲一般のお客様

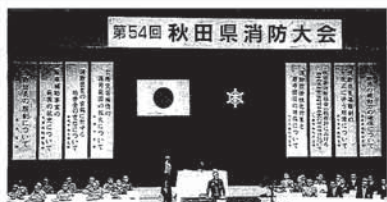
- 1人室(洗面所、トイレ付) ￥3,500
- 2人室(バス、トイレ付) ￥7,000

▲会員の方

- 1人室(洗面所、トイレ付) ￥3,200
- 2人室(バス、トイレ付) ￥6,400

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
 (秋田県消防会館内)電話018(832)4111



柴田会長あいさつ



来賓あいさつ 秋田県 佐藤出納長



来賓あいさつ (財)日本消防協会 杉原理事長

21世紀 記念すべき年に当り更なる誓いを

第54回 秋田県消防大会

本荘市(本荘文化会館)で開催

第五十四回秋田県消防大会(主催・財)秋田県消防協会、後援・秋田県、本荘市、仁賀保町、金浦町、本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、島津町及び(財)日本消防協会)が佐藤秋田県副議長、杉原(財)日本消防協会理事長など多数の来賓ご臨席のもと、県内の消防幹部等関係者約八〇〇名が出席し、七月五日、六日本荘市(本荘文化会館)において盛大に開催された。

大会は、参加者全員が起立礼ののち、奥山副議長が開会を宣言し、秋田消防職員員の御意に対し黙祷を捧げ、国歌斉唱の後、柴田会長が開会にあたり挨拶を行った。続いて開催地を代表した三浦本荘市消防団代表、柳田本荘市長から激励と歓迎の挨拶が行われた後、来賓を代表し、秋田県出納長佐藤正夫氏、秋田県議会副議長長谷部誠氏、(財)日本消防協会理事杉原長から歓迎の挨拶があつた。

消防秋田

〒010-0001 秋田県本荘市山手7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

原正純氏、参議院議員金田勝年氏から祝辞を頂き、続いてその他の来賓の紹介があつた。続いて消防団活動に協力された事業所に対し、県から表彰状並びに記念品が贈られた。次に大会運営に入り、議長の挨拶、

その後、全員で秋田県消防の歌「われらあり」を斉唱し、伊藤芳治郎秋田県議会議長、伊藤環境委員長、伊藤福祉環境委員長の発言により声高らかに万歳三唱し、最後に中泉副議長が大会終了の挨拶を行い、大会の幕を閉じた。

なご、開会に先立ち、歓迎アトラクションとして、本荘市赤田婦人防災クラブの皆さんによる救急救命の歌「あかちゃん」をおかけです。また、島海町「二階音楽保存会」の皆さんにより県指定無形民俗文化財で三〇〇年の伝統を誇る本海流獅子舞が披露されるなど会場は笑いと拍手で幕開けとなつた。

た。次に、本大会の主旨を意義あらしめるため宣言書と島山勉東由利消防団長、決議案を佐藤副議長、長、決議案を佐藤副議長、町消防団長から力強く朗読され、何れも満場拍手をもって採択決定され、大会議題の審議は滞りなく終了した。

前年度大会における決議事項の処理報告

1. 若者への消防団活動の認識を 鹿角支部提案

消防団への若者の参加促進については、団員数の減少と高齢化に対応するためにも、特に重要な課題であります。協会において現在実施している小中学生に対する防火ポスターの配布や弁論大会などを通じた消防活動の関心を高めるよう努めてまいりたい。

また、関係機関において啓発ポスターや参加促進パンフレットの配布など各種広報媒体を通じたPR活動を一層推進するよう要望してまいりたい。

2. 消防団活性化の推進について (大館北秋田支部提案)

国においては、消防団員の日ごろの苦勞に報いるため、報酬や出動手当など処遇改善に係る地方交付税での算入額を毎年引き上げし、消防団活動の活性化に努めているところであります。市町村においても処遇の改善が図られるよう要請してまいりたい。

また、報酬に対する課税控除の限度額の引き上げに努めてまいりたい。

3. 消防団法大会における指導者について (能代市山本支部提案)

消防団法大会は、消防技術の向上と士気の高揚を図るため、日ごろの訓練を大会という場で競い、消防活動の充実強化に資することを目的としたものであり、指導者など出場隊員の階級については、全国大会においても規定を設けておらず、今般、全国大会などの推進を見ながら対応してまいりたい。

4. 叙勲受章者の拡大緩和等について (男鹿南支部提案)

日夜献身的な努力をされた消防団員の労苦に報いるためにも、叙勲制度が大きな役割を占めていることは十分に認識しており、制度改正は時間を要する間、自衛消防隊の果たす役割は

重要であり、地域の期待も大きい。効果的な支援が図られるよう国等に要望してまいりたい。

5. 事業主の消防団活動への理解・協力について (本荘市山本支部提案)

消防団活動に対しては、多くの事業主から理解と協力をいただいているところであり、今般も広報紙等を通じて積極的にPRするなど消防団活動に事業所の理解が得られるよう努めてまいりたい。

6. 消防団と自衛消防隊の連携強化について (大曲市山本支部提案)

災害の発生時において、大勢の方が利用する施設での被害の拡大防止のため、要請してまいりたい。

7. 学校教育における消防団活動の学習推進について (横手市平鹿支部提案)

小中学生に対する消防団のPRについては、県教育委員会においてもこれまで副課長による教育や地域の活動を通して行われてきており、今後とも引き続き、消防団活動の根底にある郷土愛護の精神と社会奉仕の心を育むことが、近い将来の消防団への加入促進に繋がることから、積極的に取り組みがなされるよう推進してまいりたい。

8. 積載車に対する補助率の大幅引き上げについて (湯沢市雄勝支部提案)

消防防災施設等整備費補助金の引き上げについては、機動力の確保のうえから、機会あることに国に

平成13年度優良事業所表彰受賞者名簿

| 市町村 | 事業所名 | 代表者名 |
|------|-----------------|---------------|
| 鹿角市 | 最上工業株式会社 | 代表取締役 菅原 正信 |
| 山本町 | J A秋田やまもと山本基幹支店 | 代表理事組合長 袴田 一憲 |
| 天王町 | 有限会社共友建設 | 代表取締役 櫻庭 幸重 |
| 矢島町 | サトー工業株式会社 | 代表取締役 佐藤 健美 |
| 東由利町 | 秋田ルビコン株式会社 | 代表取締役社長 登内 英夫 |
| 本荘市 | 秋田しんせい農業協同組合 | 代表理事組合長 保科 武毅 |
| 仁賀保町 | T D K株式会社秋田総務部 | 理事 牧野 元彦 |
| 大曲市 | 秋田振興建設株式会社 | 代表取締役社長 小原陽太郎 |
| 横手市 | 株式会社友豊自動車整備工場 | 代表取締役 友木屋豊吉 |
| 山内村 | 三又建設株式会社 | 代表取締役 下村基作 |
| 東成瀬村 | 大橋建設株式会社 | 代表取締役 古谷 秀克 |

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トールポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シバラポンプ
各種消火器

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185) (52)6361 (52)6494

株式会社 高義商会

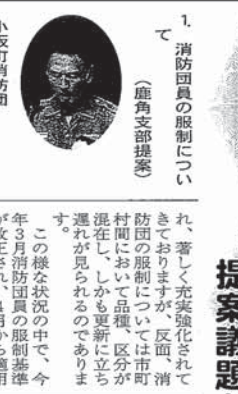
トールポンプ 総合防災設備センター
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

(営業種目)

トール小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服一式
各種消防器具
各種消防器具

〒012-0111 本社 秋田県横手町 (0183) (42)2125
〒019-0504 十文字町本町 (0182) (42)0032
〒012-0844 湯沢市市町 (0183) (73)2588

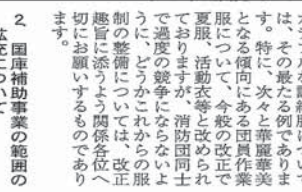
本年度大会における提案議題と主旨説明



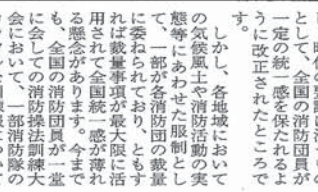
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



消防ポンプ自動車を始め、防火水灌など、消防施設・設備については各市町村にお...



消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



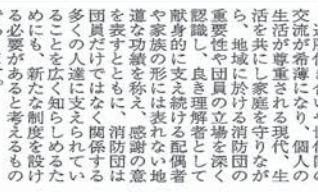
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



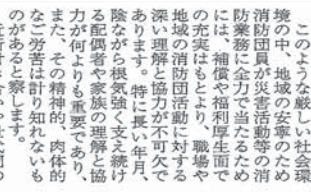
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



消防団員が5年以上勤務して退職した場合、勤続年数及び階級に応じ、秋田県市町村非常勤消防団員に関する退職報償金の支給に...



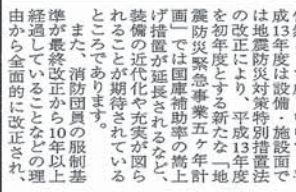
消防団員を取り巻く環境が依然として厳しい中で、平成13年度は設備・施設面では、地震対策特別措置法による改修工事、...



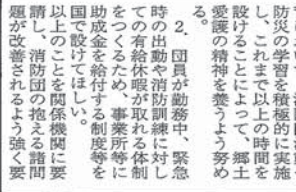
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



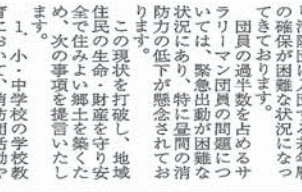
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



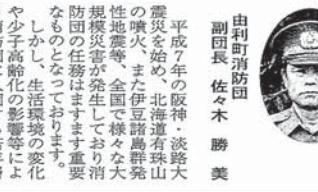
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



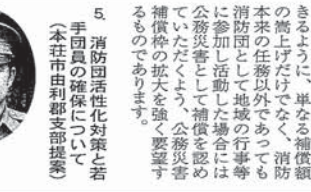
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



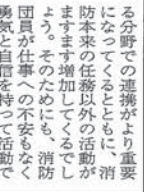
消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...



消防団員の役割について、著しく充実強盛されて...

消防互助年金加入者の海外視察者募集

- 1. 日時 平成13年11月8日(木)～11月15日(木)
2. 主な視察先及び日程
3. 参加費用
4. 参加資格
5. 募集人員
6. 連絡方法

消防団員の活動を支える秋

消防団員は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、地域住民などによって組織されており、生産をストップさせ、発生を防止し、発生を抑制する役割を担っています。

消防団員の活動を支える秋

消防団員は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、地域住民などによって組織されており、生産をストップさせ、発生を防止し、発生を抑制する役割を担っています。

消防団員の活動を支える秋

消防団員は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、地域住民などによって組織されており、生産をストップさせ、発生を防止し、発生を抑制する役割を担っています。

消防団員の活動を支える秋

消防団員は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、地域住民などによって組織されており、生産をストップさせ、発生を防止し、発生を抑制する役割を担っています。

Monkey Industry Co., Ltd. advertisement for fire equipment including pumps and alarm systems.

Advertisement for fire department equipment and services, including a photo of a firefighter.

Advertisement for fire department equipment and services, including a photo of a firefighter.

消防秋田

発行人 秋田県消防協会
 〒010-0001 秋田市中央4丁目3-23
 電話 018-832-3791
 FAX 018-834-2706
 W010-0951
 印刷 秋田山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 018-862-8760

第38回秋田県消防操法大会 (大潟村消防団アベック優勝)

優勝
 小型ポンプ操法……大潟村消防団第1分団
 ポンプ車操法……大潟村消防団第3分団
 総合……男鹿・南秋支部



開会式



選手宣誓



小型ポンプ操法



ポンプ車操法



軽可搬ポンプ操法

第38回秋田県消防操法大会が、九月七日(金)午前時から、秋田県消防学校放水訓練場において開催された。

この操法大会は、秋田県と秋田県消防協会が主催するもので、消防団員、婦人消防隊の消防技術の向上と志気の高揚を図り、消防活動の充実強化に資することを目的として毎年行っているものである。

この日は、朝から生憎く曇り空で正午前から小雨が降り出す悪コンディションとなったが、出場選手は小雨をものともせず、日頃の訓練の成果を競い合った。会場には応援のため団員や家族をはじめ住民の方々と多くの人が来場し、盛んな声援を送り、また、他の選手にも拍手するなど熱気あふまぎり盛り上がった。

大会は、各支部から選抜された「小型ポンプ操法七チーム」「ポンプ車操法七チーム」それに今年度全国女性操法大会(軽可搬ポンプ操法)に本県代表として出場する山本町婦人消防隊の特別演技など精鋭約百名が参加し、午前九時五十分総指揮者である島海町消防団副団長副団長の号令により、十八チームの精鋭が、各団旗を先頭に堂々の分列行進を行い、川辺秋田県生活環境文化部長、奥山秋田県消防協会副会長の観閲を受け、

開会式は午前10時、高橋秋田県消防防災課長の開会のことばによって始まり、国旗掲揚の後、前年度優勝した消防団から優勝旗が返還された。続いて主催者である川辺秋田県生活環境文化部長、奥山秋田県消防協会副会長から激励のあいさつがあった。次いで、来賓を

代表して伊藤万治秋田県議会福祉環境委員長からお祝いのあいさつが出席された来賓者の紹介があった。

その後、祝電が披露された後、大会審査長である高橋消防学校校長から審査要領により厳正にして公正な審査を行うなど競技上の指示があった後、出場選手を代表して大潟村消防団第三分団畑瀬正道班長が、消防精神に則り、正々堂々と競技することの力強い宣誓を行い、開会式を終了した。

競技は、小型ポンプ操法の部、ポンプ車操法の部の順でそれぞれ抽選順により消防操法を競い合った。出場チームは何れも各支部代表として、この日の荣誉を目指して猛特訓を積み重ねてきただけに、指揮者との熱戦、溢れる号令により後継に於ける消防操法を余すところなく駆使し、各支部の与え担って熱い戦いを繰り広げた。

また、選手の間接にかけつけた消防団幹部、同僚、家族の方々はそれぞれのテントから熱い声援を送り、盛んな拍手や歓声など選手の手をねぎらうなど会場は終始緊張のなかにも和やかな応援風景の中で競技が進行し、昼食をはさんで三時間にわたる操法競技が終了し、最後に、山本町婦人消防隊による軽可搬ポンプ操法の特別演技が披露され会場から盛んな拍手と声援が送られた。

開会式は、高橋審査長から、全般的に均衡した成績と統一された操法が行われ、日頃の努力に感謝したいとの挨拶があり、その成績が発表された。引続き表彰が行われ、「小型ポンプ操法」の部で優勝した大潟村消防団第一分団に消防団長官優勝旗、「ポンプ車操法」の部で優勝した大潟村消防団第三分団に秋田県消防協会長優勝旗が、総合優勝した男鹿南秋支部に日本消防協会長優勝旗がそれぞれ授与された。

【操法大会成績】

- 「小型ポンプ操法の部」
 - 一位 大潟村消防団 第一分団
 - 二位 十文字町消防団 第三分団
 - 三位 田沢湖町消防団 第六分団
- 「ポンプ車操法の部」
 - 一位 大潟村消防団 第三分団
 - 二位 十文字町消防団 第三分団
 - 三位 比内町消防団 第一分団
- 「総合」
 - 一位 男鹿南秋支部
 - 二位 横手市平鹿郡支部
 - 三位 鹿角支部

されたほか、各部において入賞されたチームには、秋田県知事賞並びに秋田県消防協会長賞が授与された。出場選手を代表して総合優勝に輝いた男鹿南秋支部大潟村消防団阿部丈夫副団長が、この荣誉におけることなき、今後とも一層精進し、地域住民の安全確保に当る覚悟を表明し答辞とした。

最後に、秋田県消防団長会山崎堅治副会長の発言による万歳を三唱し、中泉秋之助秋田県消防協会副会長の閉会の言葉をもち、第三十八回秋田県消防操法大会を終了した。

【祝辞】

消防団長官 中川浩明

第三十八回秋田県消防操法大会が、本日ここに盛大に挙行政行されますことを、心から御祝い申し上げます。

昭和二十三年に、自治体消防が発足して以来、半世紀が経過しましたが、その間、消防団の皆様方におかれましては、火災への対応はもとより、災害時の避難誘導や、救助救出活動さらには活動などに、幅広い分野で、大いに活躍いただいているところであります。

最近におきましても、各地で火災をはじめ、地震、火山噴火、集中豪雨などによる災害が続く中で、消防団に対する住民の期待と信頼は、益々高まってきており、地域のすみずみまで及ぶ情報力、迅速な対応力といった、消防団の力が、高く評価されています。

一方、消防団を取り巻く環境は、大きく変化しつづあり、団員の減少、就業形態の変化など、多くの課題に直面しております。私もともいたしましては、消防団員の方々の処遇の改善、装備等の充実等に、努力しているところであり、先般の国会においては、消防団員が災害活動で自家用車に被害が生じた場合の、見舞金の支給制度を、創設するための法律が成立したところであり、今後さらに消防団の活動環境の整備に向けて全力を傾けて参る所存であります。

さて、本日、御出場の皆様は、それぞれの地区から荣誉ある代表として選ばれた精気の方々であります。日頃の厳しい訓練により培われた、高い士気と優れた技術を存分に発揮されたいと、今後の消防団活動の一層の充実へ、つなげていただきますことを期待いたします。

結びにあたり、お仕事をもちのかたわら、地域住民の生命、身体、財産を守るため、日夜、献身的な御努力をいたただいております消防団員の皆様、並びに、それを支えてくださる御家族の方々に、深甚なる敬意を表しますとともに、各消防団及び秋田県消防の益々の御発展を祈念いたしまして御祝いの言葉といたします。

日本消防協会会長 徳田 正明

本日の大会を祝し、心よりお喜び申し上げます。皆様方の並々ならぬご尽力に敬意を表し、大会のご成功を祈念いたします。

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
 10年保証終身年金
 特別年金
 年金は毎年3% 複利で通増

年金開始前の死亡・解約に一時金
 加入申込みは消防事務担当へ

森田 ポンプ
 桜木・ス・ソフト吸音
 各種 消火器

ラビットポンプ
 消防被服一式
 消防機器一式

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市茶町12の3 〒016-0846
 TEL (0185) (52) 6361
 (52) 6494

トールハツ消防ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 消防被服 全理
 消防 被服 代理
 秋田 消防 店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)
 トールハツ小型動力ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 ジェット被服一式
 消防被服 全各
 消防 被服 各種
 消防 被服 各種
 消防 被服 各種

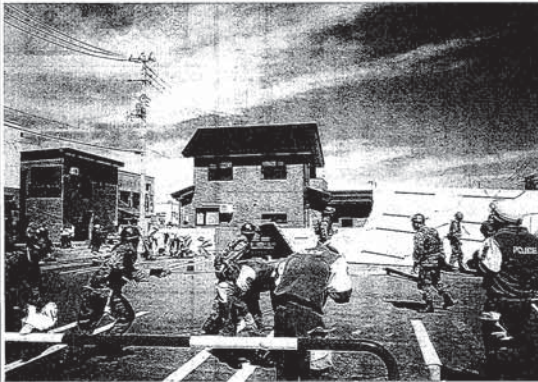
〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183) (42) 2125
 〒019-0594 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032
 〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183) (73) 2588



秋田県総合防災訓練

大地震想定

大曲市で開催



第三十九回秋田県総合防災訓練が九月五日(水)大曲市で実施された。

この訓練は、防災関係機関と地域住民が協力して地震や火災等を想定した各種訓練を行った。訓練には秋田県・大曲市、警察、消防、自衛隊、民間企業、住民など二四九機約一万一〇〇〇人が参加(航空機八機、

車両一五五台)し、同市中心街で発生した火災や建物倒壊現場での消火、救助作業などあらかじめ設定された二十五の訓練科目に汗を流した。

訓練は、午前八時三十分、大曲市を震源とする震度六の地震が発生し、市街地を中心に建物倒壊、多くの死者が出たさ

ら、各所で出火、フェーン現象も手伝って火災が広がっているとの想定で始まった。

メイン会場となったのはJR駅前に近いサンロード商店街一帯、同商店街では今年一月、通り面した商店五棟を全焼する火災を経験したばかりで、防災に対する住民の関心が高まり、格好の訓練の場となった。

同所での訓練科目は避難や初期消火、延焼防止活動を展開する「街区防災防衛訓練」で、発煙筒の点火を合図に訓練が始まると、住居を兼ねた各店舗から住民が次々に駆け出し、初期消火グループは貯水槽からバケツリレーで水を運んで懸命に消火に取り組んだ。



新団長紹介

平鹿郡平鹿町消防団長
佐藤 義昭

(さとう・よしあき)
昭和十八年十一月十三日生まれ五十七歳、昭和三十八年二月一日入団、班長、部長、分団長を経て、平成十一年一月一日副団長、本年八月一日付で団長に就任。(会社員)

火災・地震に対する備え

○消火器などの備え

万一の出火に備えて、消火器や消火用三角バケツなどをすぐに使える場所に用意したり、風呂の水はいつも溜めておくよう心がけましょう。

また、火災が発生した時に確実に消火できるように、普段から防災訓練などに参加し、消火器の使い方になれておきましょう。

夜間の避難のための懐中電灯、床に飛散したガラスによるけがなどを防ぐために厚手のスリッパや運動靴を用意しておくのも良いでしょう。

○地震対策

- 一 グラツときたら身の安全
- 二 すばやい消火、火の始末
- 三 窓や戸を開け、出口を確保
- 四 落下物、あわてて外に飛び出さない
- 五 室内のガラスの破片に気をつける
- 六 協力しあつて救出・救護
- 七 門や塀には近寄らない
- 八 確かめ合おう、我が家の安全、隣の安全
- 九 避難の前に安全確認、電気・ガス
- 十 正しい情報、確かな行動

やお年寄りの避難には市内の高校生ボランティアが協力した。

訓練統監の寺田知事以下統監部役員は炎天下のもと各会場を廻り査察をし、訓練を終了した。

なお、今回の訓練には、青森県警察広域緊急援助隊から車両一台(五人)、仙台市消防局指揮支援隊・航空隊からヘリコプター二機(三名)、岩手県防災航空隊からヘリコプター二機(五名)が参加し、昨年に続き県外自治体の参加となった。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設備

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

| | |
|------------|---------|
| 日本機械自動車ポンプ | キンバイホース |
| トータツポンプ | キンバラポンプ |
| 各種消防機械器具 | 各種消火 |
| 消防設備保守点検 | |

消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

消防秋田

〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23
 秋田消防協会
 会長 柴田 康二朗
 電話 018-832-3791
 FAX 018-834-2706
 W010-0951
 〒010-0951 秋田市山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 018-862-8760

平成十三年全国統一防火標語
 たしかめて
 火を消してから
 次のこと

秋の火災予防運動

平成十三年(十月四日)～十月十日(土)

始める

秋の火災予防運動は、例年秋から冬にかけて暖房器具などによる建物火災が発生しやすい時期を迎えることから、火災予防思想の一層の普及を図ることに、火災の発生防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として毎年実施している。

平成十三年度において、秋田県では「住宅防火対策の推進」「防火火災予防対策の推進」「消火器具事故防止対策の推進」を重点目標に定め、「平成十三年十一月四日(日)から平成十三年十一月十日(土)」まで県民参加の運動を展開することとしている。

1. 家庭では、

- 寝たきりまたは一人暮らしの高齢者、身体不自由者の方々に住宅火災から守りましょう。
- 「住宅防火診断」を受けて、我が家の安全度をチェックしましょう。
- 住宅用火災警報器など

2. 職場では、

- 防火基準適合マーク(適マーク)の確認をしましょう。
- 出火または延焼拡大の防止のため、防災物品や防災製品を使用しましょう。
- 家のまわりには燃えやすいものを置かないようしましょう。

3. 地域では、

- 防火に関する講習会や消防団員による巡回訓練を実施しましょう。
- 消防用設備等は常に点検整備を行い、いつでも使えるようにしましょう。
- 夜間における防火管理体制の整備を図りましょう。
- 工場、倉庫でも火気及び収容物などの管理を徹底しましょう。
- 防火に関する講習会や消防団員による巡回訓練を実施しましょう。
- 幼少、少年消防クラブ、婦人防火クラブを結成し、火災予防意識を育てましょう。
- 放火を防ぐため、地域による自主防火の話し合いをしましょう。
- 寝たきりまたは一人暮らしの高齢者、身体不自由者の地域ぐるみの避難協力体制を確立しましょう。

「住宅防火安心マーク」の表示された住宅用火災警報器等を備えましょう。

防火管理者を選任し、消防団員に基づき消火訓練や避難訓練を実施しましょう。

消防用設備等は常に点検整備を行い、いつでも使えるようにしましょう。

夜間における防火管理体制の整備を図りましょう。

工場、倉庫でも火気及び収容物などの管理を徹底しましょう。

防火に関する講習会や消防団員による巡回訓練を実施しましょう。

幼少、少年消防クラブ、婦人防火クラブを結成し、火災予防意識を育てましょう。

放火を防ぐため、地域による自主防火の話し合いをしましょう。

寝たきりまたは一人暮らしの高齢者、身体不自由者の地域ぐるみの避難協力体制を確立しましょう。



第二十回 全国消防殉職者慰霊祭

第二十回全国消防殉職者慰霊祭が、九月十八日午前十時から日本消防会館ニッソーホールにおいて、全国から参加した御遺族のほか来賓および消防関係者多数が参加して行われた。

慰霊祭は、辻本副会長の開式のことばで始まり、御霊の奉納、東京消防庁音楽隊による追悼の曲が吹奏される中で、消防殉職者に対する熱い行われ、徳田会長のご挨拶に続いて、内閣総理大臣代理、中川消防庁長官、杉村全国消防長会会長がそれぞれ追悼のことばを述べられました。

なお、この慰霊祭に参列された本県の御遺族は次の方々であります。

| | | |
|---------|----|---------|
| 殉職者氏名 | 続柄 | 遺族氏名 |
| 小田島 庄吉 | 長女 | 徳永 幸子 |
| 花ノ木 政満 | 妻 | 花ノ木 八重子 |
| 三ヶ田 喜一郎 | 妹 | 三ヶ田 キミ |
| 山口 徳五郎 | 長男 | 山口 十九八 |

この後、徳田会長、来賓および遺族の方々が白菊の花を献上し、在りし日の御霊のご功績を偲び、御霊の安らかな御冥福をお祈りして、(社)江戸消防記念会

平成十三年度 秋田県消防防回(職員)慰霊祭

平成十三年度秋田県殉職消防防回職員慰霊祭は、九月二十一日(金)秋田市千秋公園本丸の八幡秋田神社の社殿において、秋田県知事(代理)、津谷県議会議長ほか来賓、殉職者御遺族及び消防協会役員等五十名が参列して行われた。

例年、殉職消防防回職員慰霊祭は、生憎く最近になって雨が降り始めたため急ぎよ変更となった。

慰霊祭は、午後一時三十分、神事による修ばつ、招こん、献せん、儀のある、宮司による青主のりが捧げられ、続いて

祭主 祭文を樂田会長が、慰霊のことばを秋田県知事代理 津谷県議会議長がそれぞれ御霊に奉呈した。次いで日本消防協会長、秋田県市長会会長からの電報が紹介されたのち、祭主である柴田会長、知事代理、遺族代表(鹿角市花ノ木八重子)、来賓の順に玉串を奉てんし、最後に宮司が撒り申し上げます。

せん、送こんの勢を行い慰霊の式典を修めた。この消防招魂碑に合しられている御霊は、消防防回職員三十九柱、消防防回五柱の四十四柱であります。

ご生前のご功績を偲び、永遠のご冥福を心からお祈り申し上げます。



消防 半天・帯・団旗
 優勝旗・ゼッケン
 手拭・タオル・のれん
 旗幕類名入染物専門

寺田染工場

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
 TEL (0185) (52) 6361
 (52) 6494

横手市清川町 ☎32-0416

森田 ポンプ
 桜ホース・ソフト吸管
 各種 消火器

ラビットポンプ
 消防被服一式
 消防機器一式

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
 TEL (0185) (52) 6361
 (52) 6494

トーハツ消防ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 消防被服 全般
 消防器具 代理
 秋田県 本店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

トーハツ小型動力ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 ジェットホース 各種
 消防被服 各種
 消防器具 各種
 消防器具 各種

(営業種目)

〒012-0111 本社 秋田県横川町 Ⅱ(0183) (42) 2125
 〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032
 〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183) (73) 2588

自家用車に見舞金

「消防団員等公務災害補償等責任共済等に」の一部が改正された。

○改正の趣旨

消防団活動の実態を見ると、団員個人の自家用車の使用に依存する度合いが高くなっている。その課程で蒙った損害について、多くの場合団員個人の負担となっているのが現状であり、このことが消防団活動の支障ともなっている。

このため、消防又は水防の活動で消防団員等が所有する自動車等を使用し損害を受けた場合の見舞金の支給を追加することを目的とした「消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律」の一部を改正する法律が平成十三年六月に衆参両院本会議で可決成立し、平成十四年四月一日から施行されることとなった。

○改正の内容

「消防団員等公務災害補償等責任共済基金」等が消防団員等の福祉の増進を図るため行うように努めるべき事業に、消防団員等が所有する自動車等を消防団等の活動の円滑な遂行のために使用し、又は使用させたことにより当該自動車等に損害を受けた場合の見舞金の支給が追加された。

○法律の新旧対照

現行 (消防団員等福祉事業) 第十三条 (略) 3 基金又は指定法人は、消防団員等の福祉の増進を図るため、政令で定めるところにより、消防団員等の公務上の災害の防止に関する活動に対する援助その他の消防団員等の公務上の災害を防止するために必要な事業及び消防団員等がその所有する自動車又は原動機付自転車(消防団員等の所有する自動車又は原動機付自転車に準ずるもの)として整備するものを含む。以下この項において「自動車等」というものを消防団又は水防団の活動の円滑な遂行のために使用し、又は使用させたことにより当該自動車等に損害を受けた場合の見舞金の支給を行うように努めなければならない。

改正後 (消防団員等福祉事業) 第十三条 (略) 3 基金又は指定法人は、消防団員等の福祉の増進を図るため、政令で定めるところにより、消防団員等の公務上の災害の防止に関する活動に対する援助その他の消防団員等の公務上の災害を防止するために必要な事業及び消防団員等がその所有する自動車又は原動機付自転車(消防団員等の所有する自動車又は原動機付自転車に準ずるもの)として整備するものを含む。以下この項において「自動車等」というものを消防団又は水防団の活動の円滑な遂行のために使用し、又は使用させたことにより当該自動車等に損害を受けた場合の見舞金の支給を行うように努めなければならない。

○概算要求の概要

平成一四年度要求総額は二億九千九百四十万と前年度予算よりも増額しているが、そのうち構造改革特別要求額三億八千八百円を除いた要求額は二億七千六百四十万(前年度二億七千二百四十万)となっている。次に、要求の主要事業については、次の四項目のとおりです。

(一) 消防補助金の確保
消防補助金の総額で一九億四千万円、前年度と比べて四億四千万円、伸び率にして二一・〇%の増を要求しています。「その他補助金等」は、概算要求基準により、一〇%の八億八千万円を要求しています。

(二) 消防団の充実強化
消防団の充実強化を図るため、「消防団活性化総合整備事業」について、一三・四%増の六億四千万円を、また、「消防団の充実強化」について、一五億六千万円を要求しています。

(三) 消防防災分野におけるIT化の推進
消防防災分野におけるIT化を推進するため、一八・八億円を要求することとしています。

(四) 安全・安心な地域づくり
具体的には、携帯電話を活用した要救助者の位置特定システム活動困難区域における消防活動支援システム、信号管理による救急自動車への到着時間短縮システムの開発等を要求することとしています。

具体的には、大都市における放火対策、首都圏等の基幹的広域防災拠点の整備、都市災害発生時の救急救助技術の高度化、石油コンビナート区域情報管理システムの開発、地下埋設危険物施設等の安全・環境対策、消防団員の在宅学習支援等を予定しています。

平成十四年度消防庁予算要求概要

平成十四年度消防補助金予算概算要求額

(単位: 百万円、%)

| 事 項 | 13年度 予算額 (A) | 14年度 予算額 (B) | 比較 増減 (B)-(A)(C) | 対前年 度比 (C)/(A) | 備 考 |
|------------------------|--------------------|--------------------|------------------------|----------------------|---|
| 1 消防防災施設整備費補助金 | 6,75 | 6,815 | 64 | 0.9 | (対象) 避難性水機、消火伝送システム、緊急消防援助隊施設、林野火災対策防火水機等 (新規) 広域避難拠点整備事業、電子力分散防火水機 (重点7分野別内訳) ①地方の活性化ある活性化、まちづくり 3,771 ②都市の再生一都市の能力と関係協力 458 ③世界最先端のIT国家の実現 378 |
| (1) 消防防災施設整備費 | 4,295 | 4,605 | 310 | 7.2 | |
| (2) 市町村消防施設整備費 | 2,456 | 2,210 | △ 246 | △ 10.0 | (対象) 防火水機、消防団員活動支援整備事業、消防団員活動支援管理システム等 (重点7分野別内訳) ①地方の活性化ある活性化、まちづくり 1,886 ②都市の再生一都市の能力と関係協力 324 ③世界最先端のIT国家の実現 |
| 2 消防防災設備整備費補助 | 12,249 | 12,589 | 340 | 2.8 | (対象) 緊急消防援助隊関係設備 (消防ポンプ自動車、ヘリコプター等)、大規模火災対策資機材、石油コンビナート危険物対策等 (構造は本庁別要求) 高機能情報通信施設防災行政無線、無線通信設備車両、ヘリコプター高機能情報通信整備事業 (重点7分野別内訳) ①世界最先端のIT国家の実現 1,555 ②都市の再生一都市の能力と関係協力 1,834 ③地方の活性化ある活性化、まちづくり 1,100 |
| (1) 消防防災設備整備費 | 5,607 | 6,611 | 1,004 | 17.9 | |
| (2) 市町村消防設備整備費 | 6,642 | 5,978 | △ 664 | △ 10.0 | (対象) 消防ポンプ自動車、高規格救助自動車、消防団員活動支援整備事業、消防防災無線通信設備等 |
| 合 計 | 19,000 | 19,404 | 404 | 2.1 | |
| 【制度的補助金等】 1(1)+2(1) | 9,902 | 11,216 | 1,314 | 13.3 | |
| 【その他補助金等】 1(2)+2(2) | 9,098 | 8,188 | △ 910 | 10.0 | |

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備
 ポンプ自動車
 小型ポンプ
 ポース
 火災報知器
 スプリンクラー
 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
 猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
 TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トールポンプ
- 各種消防機器具
- 消防設備保守点検
- キンパウホース
- シバウラポン
- 各種消火器

▲一般のお客様

- 1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,500
- 2人室 (バス、トイレ付) ¥7,000

▲会員の方

- 1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,200
- 2人室 (バス、トイレ付) ¥6,400

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
 (秋田県消防会館内) 電話018(832)4111

勲五等瑞宝章

元秋田県由利町消防団団長
 疋木 実 (71)

勲六等単光旭章

元秋田県雄勝町消防団副団長
 笠手 操 (74)

元秋田県峰浜村消防団副団長
 柴 森 萬 吉 (71)

元秋田県比内町消防団副団長
 佐々木 誠 吉 (70)

元秋田県雄和町消防団副団長
 長谷部 実 (70)

元秋田県男鹿地区消防
 一部事務組合消防司令
 近 藤 金 也 (71)

元秋田県中仙町消防団副団長
 高 橋 勇 (69)

元秋田県羽後町消防団副団長
 鈴木 松 尚 (73)

勲六等瑞宝章

元秋田県男鹿市消防団分団長
 石 川 善一郎 (70)

元能代市消防団分団長
 藤 原 誠 一 (74)

元秋田県小坂町消防団分団長
 工 藤 亮 (70)

元秋田県合川町消防団分団長
 山 岡 誠 (74)

元秋田県昭和町消防団分団長
 鈴木 実 (72)

元秋田県西木村消防団分団長
 櫻 田 重兵衛 (71)



(日消ホール記念写真)

平成十三年度の叙勲は、恒例により、文化の日の十一月三日に発表された。晴れの叙勲に輝いた本県消防関係者は、次の十四名



“生涯最良の日”

横手市消防団
 団長 寺 田 博 壽

表彰式は、消防庁長官始め幹部の皆さん、共栄会には日本消防協会会長様、全国消防協会会長様のご臨席をいただき、消防庁総務課長様、岩手県消防団長、三浦市消防団長、岩手県消防団長、三人目が私でありました緊張しながらも登壇表彰状をいただき、御褒賞の御言葉をのべられ、私の心にじんとしみわたりました。本日受章の栄にまさ

平成十三年 秋の叙勲発表

晴れの栄誉に輝く消防功労者

本県から横手市消防団長の寺田博壽氏(73)が晴の栄誉に輝き、七日東京都総務省議堂で受章された。

寺田博壽 団長 総務大臣表彰受章

総務省は、長年わたり消防活動や火災予防運動に尽力したとして大臣表彰する本年度の消防功労者八人を発表した。

本県から横手市消防団長の寺田博壽氏(73)が晴の栄誉に輝き、七日東京都総務省議堂で受章された。



平 成 十 三 年 度 全 国 統 一 防 火 標 語
 たしかめて
 火を消してから
 次のこと

平成13年度 消防職員初任教育修了式

秋田県消防学校

平成十三年度の消防職員初任教育第五十五期修了式が十月十二日、秋田県消防学校において来賓、父兄を迎え行われた。

この初任教育課程は、本県消防の将来を担う各消防本部の新規採用職員等を対象に行っているもので、この日修了式を迎えた学生四十二名は、本年四月十一日に入校し、消防に関する基礎学科及び実技等六カ月の厳しい訓練に耐え、自らを鍛修了式では、高橋学校長から修了書を授与され、高橋消防団副団長から危険物取扱者免状が、高橋学校長から救急手当上級教育講



(白神山頂上)

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
 10年保証終身年金
 特別年金
 年金は毎年3% 複利で増
 年金開始前の死亡・解約に一時金
 加入申込みは消防事務担当へ

森田ポンプ ラビットポンプ
 桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
 各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
 TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

トータル消防ポンプ
 モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
 消防被服全般 秋田県代理店

株式会社 高義商会

トータル小型動力ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 ジェットホース 各種
 消防被服 各種
 消防器具 各種
 消防機器 各種

〒012-6111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183) (42) 2125
 〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032
 〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183) (73) 2588

修了生名簿

| 所属本部 | 氏名 |
|------|-------|
| 秋田 | 黒澤 壽也 |
| 秋田 | 猪股 航正 |
| 秋田 | 鈴木 敬夫 |
| 秋田 | 佐藤 介寿 |
| 秋田 | 田中 紀央 |
| 秋田 | 石川 善亮 |
| 秋田 | 石川 藤也 |
| 秋田 | 齋藤 公哲 |
| 秋田 | 田中 二一 |
| 秋田 | 沼田 悦典 |
| 秋田 | 福原 孝公 |
| 秋田 | 原山 知也 |
| 秋田 | 高井 悠成 |
| 秋田 | 山尾 佳成 |
| 秋田 | 井野 士仙 |
| 秋田 | 野村 智貴 |
| 秋田 | 渡辺 吉彦 |
| 秋田 | 小渡 千弘 |
| 秋田 | 渡辺 大男 |
| 秋田 | 浦田 重寿 |
| 秋田 | 谷口 健平 |
| 秋田 | 原田 樹成 |
| 秋田 | 津谷 英道 |
| 秋田 | 鹿野 博之 |
| 秋田 | 鹿野 潤将 |
| 秋田 | 鹿野 大広 |
| 秋田 | 鹿野 浩也 |
| 秋田 | 鹿野 善和 |
| 秋田 | 鹿野 清田 |
| 秋田 | 鹿野 勝田 |
| 秋田 | 鹿野 田口 |
| 秋田 | 鹿野 津和 |
| 秋田 | 鹿野 博之 |
| 秋田 | 鹿野 英道 |
| 秋田 | 鹿野 博之 |
| 秋田 | 鹿野 潤将 |
| 秋田 | 鹿野 大広 |
| 秋田 | 鹿野 浩也 |
| 秋田 | 鹿野 善和 |
| 秋田 | 鹿野 清田 |
| 秋田 | 鹿野 勝田 |
| 秋田 | 鹿野 田口 |

第十五回全国女性消防操法大会
山本町婦人消防隊出場

日本消防協会主催の第十五回全国女性消防操法大会が、十月十八日(水)神奈川県横浜市戸塚区の横浜消防訓練センターで、各都道府県代表四十七チームが出場し、女消防操法日本一を目指して熱戦が展開された。



町関係者、石井善彦団長、指導に当たられた山本都部地区消防一支部事務組合消防本部加藤南地区消防署長外消防関係者及び隊員の家族など多数の方々の応援を受け、第一コース番目に出場し、大会の激しい訓練することなく、驚異的訓練の結果、二十分一分の成績を挙げ、関係者の皆様には多大な支持を賜りどうもありがとうございました。これからも更に女性消防の向上を目指してがんばります。

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

大田 幸子 (指揮者) 三村 幸子 (一番員) 高崎 厚子 (四番員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員) 嶋田セキ子 (補助員)

第15回 全国女性消防操法大会成績順位表

| 順位 | 都道府県 | 消防隊名 | 総合得点 | タイム(秒) |
|----------------|------|---------------|------|--------|
| 1 | 福岡県 | 甘木市三奈木婦人消防隊 | 93.5 | 53.60 |
| 2 | 奈良県 | 大和高田市女性消防隊 | 91.0 | 53.33 |
| 3 | 宮城県 | 志波姫町女性消防隊 | 91.0 | 54.77 |
| 4 | 青森県 | 田子町婦人消防隊 | 90.5 | 55.97 |
| 5 | 佐賀県 | 武雄市女性消防隊 | 89.0 | 60.40 |
| 6 | 山形県 | 柳引町婦人消防隊 | 88.0 | 54.10 |
| 7 | 鳥取県 | 鳥取市湖山婦人消防隊 | 88.0 | 57.47 |
| 8 | 石川県 | 小松市矢田野校下女性消防隊 | 87.0 | 53.28 |
| 9 | 大分県 | きつ城下町女性消防隊 | 86.5 | 55.58 |
| 10 | 岡山県 | 新見市豊永婦人消防隊 | 86.5 | 57.27 |
| 11 | 岩手県 | 金ヶ崎町婦人消防隊 | 86.0 | 57.09 |
| 12 | 三重県 | 芸濃町女性消防隊 | 86.0 | 59.99 |
| (山本町婦人消防隊は14位) | | | 85.0 | 55.46 |

「六ヶ月間を振り返って」 矢島地区 佐藤 陽太

「こんな生活が待っているんだろ」 「みんなどうもよくやっていけるだろうか」という期待と不安胸に消防学校に入校してという間に六ヶ月が過ぎてしまった。入校当時は一番年下でしかもたった一人だったという不安やつらい思いが、今では一杯の感謝の気持ちで一杯だ。改めて六ヶ月を振り返ると、とても大きな財産になる。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 155140
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トータルポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンパ
各種消火器

新団長紹介

平鹿郡増田町消防団
団長 季子 和春

「お久しぶりです」
昭和十六年四月三日生まれ、六十才。昭和四十四年入団。班長、部長、副分団長、分団長、副団長を経て平成十三年十月一日付けで団長に就任。(農業)

▲一般のお客様

1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,500
2人室 (バス、トイレ付) ¥7,000

▲会員の方

1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,200
2人室 (バス、トイレ付) ¥6,400

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内) 電話018(832)4111

消防秋田

吉盛 松野 代長 初代会長
5月 5日 (購読料は会費に含む)
発行人 秋田県消防協会
〒010-0001 秋田市平通4丁目3-25
秋田県消防協会 編集部
会址 秋田県 田 原二丁目
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0951 秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十三年 秋田県婦人防火研修会開催

平成十三年度秋田県婦人防火研修会が十月二十九日(月)午後一時から秋田県庁第一会八階大会議室に市町村の担当者、婦人防火クラブの代表者など約二百五十人が参加し開催された。この研修会は、防災クラブの活動活発化を目的に毎年開催しており、今年で十一回目を迎えた。

研修会は、はじめに主催者である山辺秋田県生活環境部長が、この研修会が婦人防火クラブの活動強化の大きな力となることも期待する。また、斉藤孝子秋田県婦人防火クラブ連絡協議会会長が、婦人防火クラブの果たす役割は非常に大きい



平成13年度 秋田県婦人防火研修会
秋田県生活環境部長 山辺 秋子氏(左)が、この研修会が婦人防火クラブの活動強化の大きな力となることも期待する。

平成十三年 全国統一 防火標語 たしかめて 火を消してから 次のこと

例年、火災状況を見ますと、暖房器具を正しく使っていないことが原因で、異常燃焼や布団へ着火した火災など、ちよつと注意

県庁だより

朝晩すつかり冷え込んで、一日中ストーブなどで暖房器具をつけなければならぬ季節となりました。

次に、次の点について特に注意してください。
まず、給油時の注意として、火は必ず消してから、十分に注意していても、万が一火災が起きてしまった時のために、住宅用火災警報器や防災加工の布団など

冬の火災予防と注意

冬に起こる住宅火災の大きな原因のひとつとして、石油ストーブに代表される暖房器具の火災があります。
今年、雪下ろしや除雪作業を行うにあたって、各家庭で注意していただきたいことを記し、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。
昨年、雪下ろしや除雪作業などで二人が死亡し、五人が重軽傷を負いました。
最も多いのが屋根や梯子から転落した事故で、一人が死亡し、四人が重軽傷を負っています。

どを使用することを勧めます。火災警報器があれば、泥酔して燃焼していたとしても、逃げ遅れ危険はぐんと低くなります。最近では、乾電池式の簡易なものが出ています。また、布団に火が燃え移った場合でも、防災加工がされていると、火の回りが遅いので大事に至らずに済みます。
また、冬期間は風や雪の壁により避難口が狭り、命にかかわるような危険性が非常に高くなります。

万が一の場合でも、被害を最小限に食い止めるため、避難口は二以上確保してください。また、いったん避難したら家具道具などを持ち出すために引き返すようなことは絶対に行わないようにしましょう。

〇 一人で雪下ろしするときは避け、家族や隣に知らせながら行うこと。
〇 暖かい日や雨の降った後は、屋根が濡れやすいため作業は避けること。
特に、お年寄りなどの家庭に対しては、地域ぐるみの「助け合いの精神」で応援し、事故を防ぐことが必要です。
二つ目は、除雪作業中の事故防止についてです。昨年は、除雪機に挟まれた重傷事故が一件起きています。近くにいる人や、機械の

C型火災共済について

一口100万円の現金で100万円の補償
最高200万円で2000万円まで加入できます。
加入できるものは
①建物②組合員が保有し、居住する住宅
③組合員が所有し、他人に貸している住宅
④組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑤組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑥組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑦組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑧組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑨組合員が所有し、他人に貸している住宅
⑩組合員が所有し、他人に貸している住宅

新団長紹介

北秋田郡合川町消防団 団長 吉田 嘉隆
昭和十八年四月二十七日生まれ、五十八才、昭和三十一年一月一日入団、班長・部長・副団長、分団長を経て平成十三年十二月一日付で団長に就任した。(農業)

お詫びと訂正

「消防秋田」十一月号の「秋の叙勲」消防職員初任教育修了生「紹介欄」に誤りがありました。
叙勲については照六等単光旭日章を照六等単光旭日章修了生について能代地区小野柴士を二ツ井藤里地区小野柴士と誤って紹介いたしました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
年金は毎年3%複利で増
年金開始前の死亡・解約に一時金
加入申込みは消防事務担当へ

協立 能代消防センター

株式会社 協立 能代消防センター
森田 ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種 消火器 消防機器一式

株式会社 高義商会

トールハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 総合防災設備センター
株式会社 高義商会
トールハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服一式 各種
消防機器一式 各種



消防の先覚者

松野盛吉翁

消防に人生の大半を捧げた偉大な人松野盛吉翁は、明治十八年六月一日宮城県に生まれ、明治四十二年七月東京慈恵医科大学卒業後、保町平沢に医院開業、昭和三十一年二月六日八十八才で没した。

この間翁は、由利郡議会議長、平沢町議会議長、秋田県議会議長、秋田県医師会会長などの要職を歴任された。勿論本業は、開業医である。しかし生来奉仕の精神が強い翁は、先の公戦のほか、大正二年五月二日由利郡平沢町消防組頭に就任し、爾来、実に五十一年余の長きに亘り、戦前、戦中、戦後を通じ秋田県消防の中心を通じ、消防協会をはじめ消防協会の初代会長としての重責を果たされた。

翁は、消防に携わって以来、消防に関する文献、書籍、装飾品など数々の遺品を残された。

この度、仁賀保地区消防組合消防本部(本藤消防長が、庁舎新築落成(平成十三年三月二十一日)したのを機会に、地元が輩出した偉人の足跡を紹介するとともに、消防思想の普及等に役立てたいと考へ、翁のご遺族(子息松野英之氏、仁賀保町にて医院開業)から遺品を寄贈頂き、庁舎二階に展示コーナーを設け展示しております。

松野盛吉翁の消防界に残された功績を挙げれば、枚挙にいとまはないが、その主なものを紹介いたします。

- 消防の足跡
 - ・大正二年五月一日 由利郡平沢町消防組頭
 - ・昭和四年 大日本消防協会秋田支部設立と同時に中央代議員に選任(支部長、知事、支部長、警察部長、醍醐村消防組頭)
 - ・昭和十二年四月 日本消防協会設立発起人として出席
 - ・昭和二十一年十一月九日日本消防協会設立と同時に監事に選任、後に理事、副会長を歴任、
 - ・昭和二十三年一月三十一日 秋田県消防協会設立、初代会長に就任。
 - ・昭和二十三年六月 全県消防大会を開催する(以来毎年支部持ち回りで開催し今日に至っている)
 - ・昭和三十六年七月五日 これまでの秋田県消防協会を発展的解消し、寄付行為を定めた「財団法人秋田県消防協会」と法人組織にした。
 - ・昭和三十七年四月 消防会館建設(昭和四十六年一部増改築)
 - ・昭和三十九年十一月十六日 財団法人秋田県消防協会長在職中逝去された。

遺品目録

| 品目 | 数量 | 備考 |
|--------------------|----|----|
| 本人、二千六百年時掛軸 | 一基 | |
| 掛軸 三連(翁手廻り) | 一基 | |
| 掛軸 素明 霧火消 | 一基 | |
| 掛軸 白電、火の用心 | 三幅 | |
| 掛軸 白電、緋絵 | 一基 | |
| 掛軸 明治中年消防行列 | 一基 | |
| 掛軸 警察消防育ての親 | 一基 | |
| 掛軸 消防警察生の親 | 一基 | |
| 掛軸 新門辰五郎画絵 | 一基 | |
| 消防帽 組頭時代正帽 | 二幅 | |
| 消防帽 組頭時代略帽 | 一個 | |
| 消防帽 組頭時代現場帽 | 二個 | |
| 消防帽 警防団時代 | 一個 | |
| 消防帽 アメリカの正帽 | 一個 | |
| 消防帽 消防団時代夏正帽 | 一個 | |
| 消防帽 消防団時代略帽 | 一個 | |
| 消防半纏 消防団時代 | 一着 | |
| 消防外套 消防団時代バツダ 付外套 | 一枚 | |
| 消防肩当 組頭時代肩当 | 一枚 | |
| 火除帽・腹掛け組 | 一組 | |
| 指揮 霧 徳川時代のもの | 二個 | |
| 指揮 霧 明治以後のもの | 三本 | |
| 帯 革 消防団長用 | 一本 | |
| 手旗 消防用 | 一本 | |
| 柄長 霧 警防団時代のもの | 三本 | |
| 額 緑 火消 | 一基 | |
| 版 画 火消 | 一基 | |
| 本人の随録 官組頭・至閉長 | 五冊 | |
| 原稿 消防沿革史講演原稿 | 一冊 | |
| 挨拶文 県消防大会 | 二冊 | |
| 消防関係印刷物抜粋 | 一冊 | |
| 来 翰 日清露正新編に関する書簡の書 | 一袋 | |
| 防火かぶと | 一個 | |
| 防火頭巾 | 一個 | |
| 水手桶(ズック袋) | 一個 | |
| 平沢消防組火災記録 | 一冊 | |
| 書籍 第一回秋田県消防協会創立記念誌 | 一冊 | |
| 書籍 戦禍と消防 | 一冊 | |
| 書籍 消防学講義 | 一冊 | |
| 書籍 消防を語る | 一冊 | |
| 書籍 火の用心と消防の話 | 一冊 | |
| 書籍 防護教本 | 一冊 | |
| 書籍 消防読本 | 一冊 | |
| 書籍 失火と放火 | 一冊 | |
| 書籍 県本総裁宮下御台令旨謹啓 | 一冊 | |
| 書籍 会報、大阪消防協会発行 | 一冊 | |
| 書籍 刀呼随筆 | 一冊 | |
| 書籍 中支視察行 | 一冊 | |
| 参考 一連六県協議会 | 一冊 | |
| 参考 消防議員連盟会員名簿 | 一冊 | |
| 計 | 六五 | 点 |

消防会館の概要

昭和二十七年、当時三万有余の消防人の友愛と団結の拠点として、また、一般にも開放することによって、県民の消防の相互融和と協力関係を結ぶ場と、さらには消防人の教養と福利厚生施設の建設として建設した。その後昭和四十二年五月社会経済の変動や、会館を取り巻く環境の変化に対応するため、一部増改築し、鉄筋コンクリート五階建(二階フロント・ロビー、食堂、貸事務室、二階協議会事務局、会議室(洋室四十名、和室七十七畳敷)、貸事務室、三・四・五階は

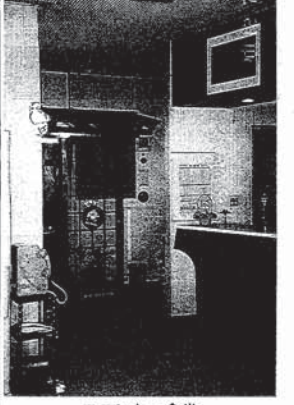
宿泊室(シングル十五室、ツイン十五室)、貸事務室には、財団法人消防試験研究センター秋田県支部、社団法人秋田県危険物安全協会



消防会館全景



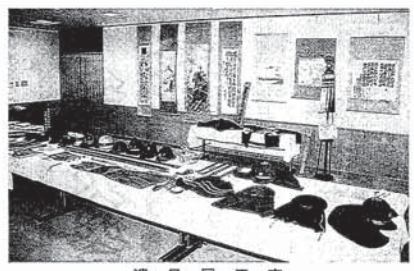
消防会館建設記念碑 初代会長 松野盛吉先生



フロント・食堂



宿泊室(シングル室)



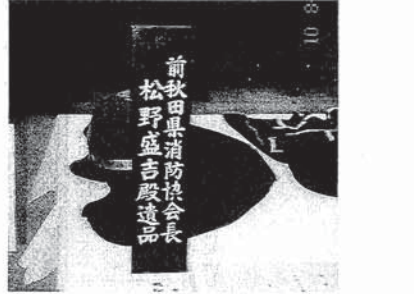
遺品展示室



アメリカの正帽



翁自作纏 (左から二人目 松野英之氏)



地域の防災、災害対策に貢献!

消防設備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 155140
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トータポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シバラポンプ
各種消火器

消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

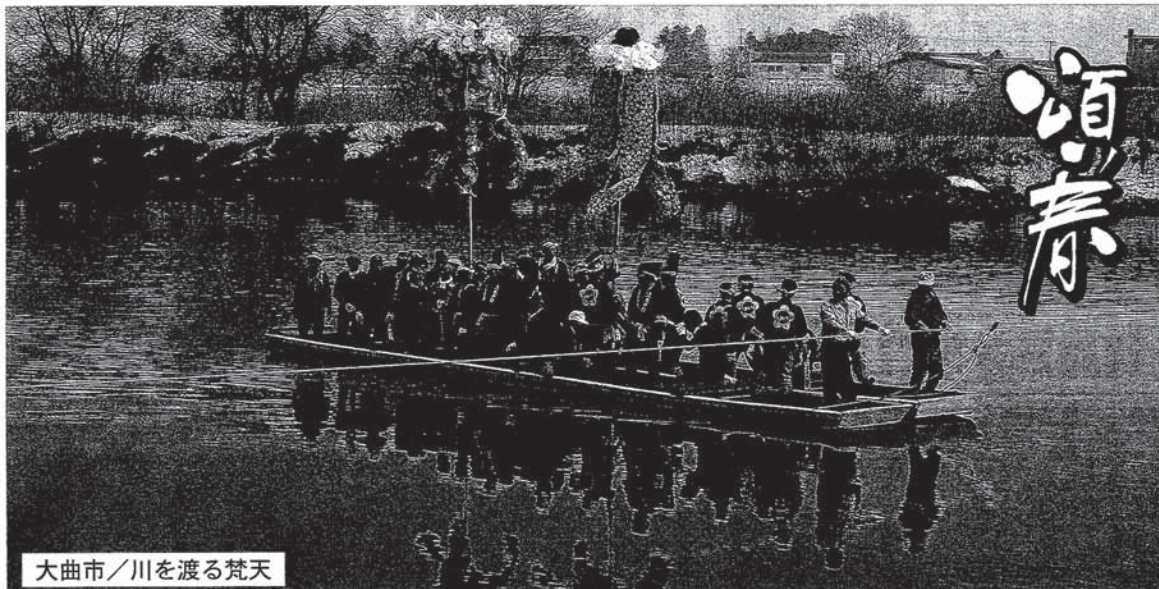
寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

消 防 秋 田

社 長 初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費を含む)
〒010-0001
秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会
会長 柴田 康二郎
電話 018-834-3791
FAX 018-834-2706
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

迎春



大曲市/川を渡る梵天

あけましておめでとうございます。
平成十四年の新春を迎えるに当り、金県消防関係者の皆様と謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



新年のご挨拶

秋田県消防協会
会長 柴田 康二郎

皆様には、日頃消防防炎の第一線にあつて、火災をはじめ、各種災害から地域住民の安全を守るため、日夜献身的な活躍をされておられますことに対し、心から感謝と敬意を表します。

昨年は、二十一世紀最初の春が開かれた年であり、この記念すべき年に皇太子御夫妻に御縁が誕生されたことが、最も喜ばれたことと見られています。

初めは、日頃消防防炎の第一線にあつて、火災をはじめ、各種災害から地域住民の安全を守るため、日夜献身的な活躍をされておられますことに対し、心から感謝と敬意を表します。

新年を迎えて

秋田県知事 寺田 典城



謹んで県民の皆様へ新年のお喜びを申し上げます。また、消防職員や消防団員の皆様には、県民の生命、身体及び財産を守るため、日夜献身的な御尽力をされていることに、深く感謝を申し上げます。

今年、構造改革の実行により新しい社会づくりの展望を見出し出すことも、日韓共催によるサッカーのワールドカップなどを通じて世界の文化がますます活躍していく契機になっています。

初めの開催となったワールドゲームスが、大勢のボランティアの活躍や県民の協力により大成功を収め、県民に大きな誇りと自信を与えたほか、待望の秋田・ソウル間の国際定期便が就航するなど、グローバル社会に大きな一歩を踏み出すことができました。

また、今年、第二期行政改革がスタートすることにも、「あきた21総合計画」の次期実施計画を策定する年でありました。

21世紀の幕開けとなった昨年は、皇太子御夫妻に待ち望んでいた新しい宮様が御誕生になりました。また、野依良治名古屋大学大学院教授がノーベル化学賞を受

けられたことも明るい話題でありました。他方で、景気が減速する中、失業率が過去最高を記録するなど、経済雇用情勢が厳しさを増し、経済社会の構造改革が待ったなしの状況となり、また、アメリカの中核部を襲った同時多発テロでは、改めて命の尊厳や平和の大切さを認識させられました。

21世紀の幕開けとなった昨年は、皇太子御夫妻に待ち望んでいた新しい宮様が御誕生になりました。また、野依良治名古屋大学大学院教授がノーベル化学賞を受

迎春

秋田県知事 寺田 典城
副知事 佐藤 正典
副知事 佐藤 正典
副知事 佐藤 正典
副知事 佐藤 正典

| | | | | | | | | |
|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 消防協会 | 副会長 | 柴山 康二 | 主幹 | 高橋 善光 | 副校長 | 高橋 善光 | 副校長 | 高橋 善光 |
| 理事 | 理事 | 佐藤 正典 | 主査 | 小島 博 | 主査 | 小島 博 | 主査 | 小島 博 |
| 監事 | 監事 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 |
| 事務局 | 事務局 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 |
| 事務 | 事務 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 | 主任専門員 | 佐藤 正典 |
| 局長 | 局長 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 |
| 局長 | 局長 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 |
| 局長 | 局長 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 | 主査 | 佐藤 正典 |

新年のご挨拶

第二十一普通科連隊長兼秋田駐屯地指令 一等陸佐 海沼敏明



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年四月十日に発生した寒風山火災に際し、秋田県知事の災害派遣要請を受け出動して地域消防関係者の皆様とともに徹夜、延焼防止活動を行いました。更に五日、十六日、二十一日の秋田県消防訓練、九月五日大曲市で行われた秋田県総合防災訓練等への参加を通じて防災関係各機関との連携を更に深めたいと思っております。

ともに、訓練では自衛隊の災害対応能力を広くご理解頂戴とのご確認をしております。また「災害は忘れた頃にやってくる」を肝に銘じ、自衛隊は秋田県内における各種の災害等を想定した計画を継続的に見直しつつ独自の訓練を行っていることであるとするため、各市町村のご協力を得ながら逐次、整合を図り、あらゆる災害の初動対応に連携できることを期してまいります。

年頭のごあいさつ

秋田県市長会会長 秋田市長 佐竹敬久



係者の姿がありました。そして、使命達成に全力を傾け、自らを犠牲にまで被害者の貴い生命と貴重な財産を守りぬくその不屈の精神は、私たちに大きな感銘と勇気を与えてくれたところでございます。また、皆様には、日夜、消防使命の達成のため全力を尽くされておられること、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年の9月、アメリカ合衆国において発生しました大規模な同時多発テロは、平和と安全を願う世界中の人々にとって、重大な脅威となりました。その惨状は、私たちにリアルタイムに伝えられました。そこには、救出された映像には、自らの危険を顧みず消火活動や人命救助に果敢に挑み、活躍される消防関係者の姿が、

が、何よりも不可欠であり、力となって発揮されることを改めて痛感いたしました。目を大きく変化する社会環境のもと、消防の果たすべき役割は広範多岐にわたります。そして期待される業務もまた一段と重きを増しております。市長会といたしましては、都市環境の整備や防災体制の強化など災害に強いまちづくりの最善の努力を惜しまない所存でございます。どうか皆様におかれましては、地域社会の安全を担うリーダーとして、なお一層のご精進ご尽力をお願い申し上げます。お祝い申し上げます。

終わりに、今年こそは平和な一年でありますことを願い、関係各位のご健康を祈念いたします。ごあいさつといたします。

年頭のご挨拶

秋田県町村会長 北林孝市



今年、秋田駐屯地は創立五十周年の節目を迎えます。昭和二十七年駐屯地が設置されて以降、常に格別なご理解とご協力を頂きながら、半世紀にわたり地域とともに歩んで参りました。これを機に部内外機関とのより一層の連携を深めつつ、努力して参りたいと考えております。

本年も秋田県民にとって平穏な一年でありますように心から願っております。

終わりに消防関係者の皆様の安全とますますのご健康・ご発展を祈念し、ご挨拶といたします。

いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。消防業務の第一線で、日夜献身的に職務を遂行され、ご活躍いただいております。心から敬意と謝意を表する次第であります。

さて、近年各地域において発生する災害は、一段と複雑多様化しており、予測のつかない自然災害や事件をはじめ、火災、交通事故など、年頭ご挨拶の増加が憂慮され地域住民の安全確保に向けた対策が緊急に求められているところであります。

各町村におきましては、防災や交通安全をはじめ住民の防災意識の啓発に努めるとともに、災害発生時における情報提供、避難体制の周知徹底など、人命の安全確保を第一とする危機管理体制を確立しているところであります。

近年の災害態様は、都市化の進展、生活様式の大規模化等により、複雑・大規模化する傾向を示し予想しがたい災害の発生危険が増大しており、県民生活の安全は各自自治体にとつても基本的な課題の一つであることから、地域住民の消防に寄せる期待は益々大きくなっております。

秋田県消防長会といたしましては、社会の動向、地域住民のニーズを的確に捉えた消防行政を積極的に展開し、災害に強い安全なまちづくりを強力に推進していくことが必要であると考えております。

結びに、本年が災害の少ない平穏な年であり、また、このご折衝年といたしまして、新年のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

秋田県消防長会 会長 佐藤正敏



平成十四年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者のみなさまに謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

本県における消防は、自治体消防として発足から五十有年が経過し、関係者各位のため努力により最善の努力を惜しまない所存でございます。どうか皆様におかれましては、地域社会の安全を担うリーダーとして、なお一層のご精進ご尽力をお願い申し上げます。お祝い申し上げます。

昨年の災害動向を見ますと、国内では九月一日死者四十人を出した東京新宿歌舞伎町の雑居ビル火災、また国外では九月十日にニューヨークで発生した、五千人以上の死者、行方不明者が発生するなど悲惨な事故があったことは記憶に新しいところであります。このテロ事件で殉職されたニューヨーク消防局消防員に對しましては心から哀悼の意を表したいと思います。

日本でも、テロ発生時の対応については消防庁より、危機管理センター、核物質・生物兵器・化学兵器による災害の対応が全国消防機関に求められております。十月に行われた全国消防長会秋季役員会では、消防庁長官等に消防機関に特殊な資機材の提供、専門的な教育などの「国内テロ対策に関する緊急要望」を行ったところであります。

このようにことから消防行政を取り巻く環境は著しく変化しており、高度情報通信技術が代表される急速な技術革新、地方分権行政改革や規制改革の推進、住民ニーズの多岐化等により、新たな対応が求められ、これまで以上に社会情勢を

年頭のごあいさつ

秋田県指定水防管理団体連合協議会会長 大館市長 小畑元



さて、皆様方には、「この一年は災害もなく平穏に」という思いで新年を迎えることと存じますが、本協議会としても、できるものならば水防出動のない一年であってほしいものと切に願っております。

また、全国的に見ても、各地で異常気象等による従来とは違った様々な災害に見舞われているところであり、

「災害は忘れたころにやってくる」とは古くから言われておりますが、昭和五十八年の巨海中部沖地震や四年前の芋川での水害などの災害経験を風化させることなく、より一層の防災体制の充実、強化が喫緊の課題と考えております。

本協議会は、昭和二十七年に県内の水防管理団体の連携を密とし、水防管理の充実を図ることを目的に設立し、お陰様をもちまして、今年には、区切りの設立五十周年を迎えることになりました。

今後とも、県民生活の安

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ トーハツポンプ 各種消防機械器具 消防設備保守点検

キンパイホース キンバウポンプ 各種消火器

年頭のご挨拶

消防庁長官 石井隆一



平成十四年の新春を迎えるに当たり、全国の消防関係者の皆様は躍んで年頭の御挨拶を申し上げますとともに、日頃の御尽力に対して心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

私は、一月八日付けをもって消防庁長官に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、我が国の消防は、関係各々のためめ御努力の積重ねにより、制度、施策、施設等の各般にわたって著実な発展を遂げ、国民の安全確保に大きな役割を果たして参りました。

特に、近年においては、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて創設された緊急消防援助隊の拡充強化をはじめ、広域的な消防防災体制の充実を図るとともに、地域住民や企業など幅広い地域社会との連携のもとに、総合的な消防防災体制の整備を進めてきております。

しかしながら、昨年も、若手地震、台風十五号等に より多くの災害が発生し、また、新宿区歌舞伎町ビル火災により多くの尊い命が奪われるなど、社会経済情勢の変化の中で、災害や事故の態様も、複雑多様化、大規模化の傾向を強めてきております。

さらに、米国において、同時多発テロ事件により甚大な被害が発生しました。我が国においても、これを契機として、危機管理体制の整備充実をはじめ、関係機関との連携の強化、必要な資材の整備など、国内におけるテロ災害発生に備えた適切な対応が求められていくところであります。

こうした中で、災害等から国民の生命、身体及び財産を守るという消防の責務は、ますます大きなものとなってきており、災害に強い安全なまちづくりを推進するにも総合的な消防防災体制の整備を図っていくことが重要であります。

今後とも、消防補助金をはじめ、安全・安心な地域づくりに対する財源措置を講じながら、広域的な消防体制の充実、総合的な防

新春のご挨拶

財団法人 日本消防協会 会長 徳田 正明

平成十四年の輝かしい新春を迎え、全国消防関係者の皆様は、躍んでご挨拶申し上げます。

常日頃、消防団員・職員の皆様は、防災の最前線に立ち、身を挺して火災をはじめあらゆる災害から国民の生命、身体、財産を守るため、ご活躍しておられます。このように、深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

これまで我が国の消防は、関係者のためめ御努力により、幾多の大災害を乗り越え、著実な発展を遂げ、国民の深い信頼を得ているところであり、火災をはじめとする各種災害は後を絶たず、二十一世紀の幕開けとなった昨年は、九月一日、まさに防災の日が発生した新宿歌舞伎町ビル火災において、四十四名の尊い人命が奪われています。また、その直後には米国において、全世界を震撼させた同時多発テロが起き、数千人の犠牲者、行方不明者を出した大惨事となり、その中には現場活動中の消防が多数含まれていました。聞きおよび、同じ消防関係者として非常に胸が痛み思ひであります。

このように、これまでの火災や猛威を振るってきた自然災害はもとより、近年は我々の予想をはるかに超えた災害が発生し、国民生活に大きな不安を与えておりました。改め、社会情勢の急激な進展に伴う各種災害の複雑多様化を強く認識して、これらに対処し、被害を最小化していくために、消防体制の強化、拡充、並びに新しい時代に即応した消防体制の一層の強化が必要であります。

また、今日の消防団は、団員数の減少等様々な課題を抱えておりますが、地域に根差し、地域社会の隅々まで精通し、「自分たちのまちは自分たちで守る」という、郷土愛護の崇高な精神を、持つ消防団員の結束と、消防団の充実強化がこれ

新年のご挨拶

消防大学校長 内貴 滋



平成十四年の新年を迎え、躍んで年頭のご挨拶を申し上げます。

あわせて、消防関係者の皆様の日頃のご活躍に心から敬意を表します。

消防大学は、昭和二十三年に創設された消防講習所を前身とし、昭和34年にこれを発的に解消して創設されたもので、本年で43年目を迎えます。この間、関係各位にたいまご支援、ご協力のもと、全国の消防幹部職員等の教育訓練機関として、施設、設備の整備充実も教育内容多岐にわたるなど、著実な発展を遂げてまいりました。

現在、年間約千二百名の在校生を受け入れ、高度の知識及び技術の総合的あるいは専門的な訓練を実施しております。

消防大学は、平成七年度以降、第二本館、屋内火災防衛訓練棟、北、南寮等が次々と改築され、昨年当

初の新本館完成により一連の施設整備が一段落し、現在、最新の技術を取り入れた新しい本館で授業が行われております。

新本館においては、通常教室や図書館はもとより大規模な災害等に対する指揮訓練室の高度情報通信技術を活用した施設・設備が設けられております。

これにより、近年の災害の態様の複雑多様化、大規模化等の状況の推移への適切な対応のための、現在及び将来の消防を担う幹部職員を養成する消防大学校役の役割に堪えうる教育訓練

新春のごあいさつ

秋田県警察本部 本部長 坂口 正芳



平成十四年の年頭に当たり、消防関係者の皆様は躍んで新年のごあいさつを申し上げます。

日夜、火災の予防、消火活動や急病・災害時の救急・救命活動等県民の安全と安心を守る活動に献身的に取り組んでおられる皆様に対し、この場をお借りしまして心より敬意を表するとともに、平素から警察活動に対する御理解と御協力

目下の地情、あるいは七月から八月にかけて降った大雨による住宅への浸水等の被害が発生したところでありますが、住民の皆様は死傷者がなかったことは、まさに不幸中の幸いであり、めでたきことであると考えております。

こうしたことから、県警察として暮らさせる秋田をめぐってを基本方針に、突発重大災害や大規模災害に対する対策を強化するとともに、災害や事故の現場における連携を更に図っていく所存であります。

今後とも、御支援と御理解をお願い申し上げますが、終わりに申し上げます、消防関係者の皆様の御健勝と消防行政の御発展を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

総合防災設備センター

株式会社 高義 商会

トモモト 消防ポンプ 各種 消防ポンプ 各種 消防ポンプ 各種

〒012-0111 本社 秋田県種川町 Ⅱ(0183) (42)2125
 〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42)0032
 〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183) (73)2588

旗ヶケん 団・帯・半・防 旗・ゼツケん 優勝旗・タオルのれん 手拭・タオルのれん 旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

が可能な教育空間が確保されました。

昨年は、米国において多くの消防関係職員が犠牲となったテロの発生、炭疽菌等生物兵器による被害など消防にとっても大きな事件が発生した年でもありました。これを受けて消防大学校においては新年早々に、生物化学テロ災害が発生し、実際の消防活動のための講習会を開催することとしたほか、各教育訓練の中にもこの講習を取り入れることとしました。

来年度は、「高度な実践的消防防災活動」に資する視点重視が必要から、本年度から始まった最前線の映像情報機器を活用したシミュレーションシステムによる「地震・火災」「大規模街区火災」「林野火災」を想定した実践的指揮訓練や危機管理等に関するカリキュラムにより引き継ぎ教育

の技術的援助の実施、消防大学の有する機能を地域衛星通信ネットワーク等を活用した教育情報の提供に用いたの積極的な検討に図って参りたいと考えております。

最後になりましたが、今後とも、消防大学校に対し、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方の一層のご活躍とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

秋田県生活環境文化部

部長 長川 辺 征夫



あけましておめでとう。ごあいさつを申し上げます。消防員や消防団員の皆様には、県民の生命、身体及び財産を守るため、日夜献身的な御尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

本県は、世界遺産の白神山地区に代表される豊かな自然環境と、伝統や歴史に培われた文化に恵まれており、これらは、我々が次世代に引き継ぐべき大切な財産であると考えます。

当部におきましては、昨年1月に安心や豊かさを感

じさせる美しい地域づくりを目指して「ふるさと美化推進チーム」を設け、様々な美化活動を展開しております。このチームは、地域でのクリーンアップ活動への職員(愛称)および消防団員の派遣などの実践活動を進めております。このような取り組みを通じて地域の美しい自然や生活空間は、住民の手で守り支えるという意識の向上が図られるとともに、県民総参加による水防的防災活動も進んでまいりたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

皆様にとって、本年がさらなる飛躍の年になりますよう心から祈念いたします。新年のごあいさつとさせていただきます。

新春にあたって

秋田県消防学校

校長 高橋 光男



このような大災害に際し、消防団が敢然と立ち向かい活躍する姿は、住民から大きな感銘と信頼を得ているところであります。改めて深く感謝の意を表します。

また、日頃より、本校の運営及び教育訓練の実施に当たり、格別の御指導、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本校は、お陰をもちまして、今年で開校40年目を迎えることとなりました。この間、八千名を超える消防団員の皆様から本校を御利用いただき、現在、各消防団の先頭に立ち活躍中であり、誠に頼も

年頭にあたって

秋田県消防協会

副会長 奥山 利八



新年あけましておめでとう。ごあいさつを申し上げます。平成十四年の新春を迎え、県内の消防関係者の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、日ごろ、火災をはじめとする各種災害から地域住民の生命、身体、財産を守るため、日夜獅子奮迅の活躍をされておられますことに対し、心から感謝申し上げますとともに深く敬意を表するものであります。

さて、昨年九月、米国において発生した同時多発テロ事件は、あまりにも衝撃的で、全世界の人々に多大な悲しみとテロに対する激しい怒りを感じさせたことろであり、また、救出活動に従事した職員の犠牲者二百名以上におよぶ消防団員の皆様に対しましては、悲しみに絶えず、心から哀悼をお祈り申し上げる次第であります。

幸いにも昨年本県におきましては、大きな災害もな平穏無事に一年を過ごすことができましたが、過ごすに目を向けますと、四十四名の尊い命が失われた新幹線脱走時の雄鷹ビル火災や、十一名の犠牲者を出した千葉東四街道市の建設業附属倉庫火災、また二百名にもよぶ死傷者を出した明石市夏まつりの将棋倒し事故など、これまでの認識を覆す火災や災害が相次いで発生し、さらに台風などの自然災害も相変わらず猛威を振るっており、一昨年噴火災害に見舞われた三宅島では、いまだに火山活動が継続している間も、国民の安全に対する関心は、一層高まっています。

一方、低迷する国内の経済情勢は、米国の同時多発テロによる影響などもあり上昇機運はいっこうに見えず、本県におきましても各種企業の倒産や大規模リストラが相次ぎ、県民のおかれている状況は大変厳しいものがあります。また、高度情報化の進展、少子高

年頭にあたって

秋田県消防協会

副会長 中泉 松之助



このような災害や社会の状況変化に対応するための政策の一つとして、来年度は今年度引続き消防団の充実強化が掲げられており、消防団が地域防災のリーダーとしての役割を期待される中で、地域および企業と連携した消防防災活動の活性化や、青年層・女性層の加入を促進するなど、消防団の充実強化を一層推進しようとしており、安全で災害に強い郷土をつくるため、地域に根ざし、地域住民に頼られる力強い消防団体制づくりに積極的に取り組んでいきたいと思います。

皆様におかれましては、さらなる消防防災体制の整備、強化を図り、住民が安心して暮らせる郷土に強いまちづくりをお願い申し上げます。

結びに、ご家族の皆様への御健康とご多幸、そして本年が災害の少ない平穏な一年でありますことをご祈念申し上げますこととご挨拶申し上げます。

年頭のご挨拶

秋田県消防協会

副会長 中田 潤



日夜火災をはじめ、あらゆる災害から地域住民の生命・身体・財産を守るという崇高な精神の基、献身的な活躍をされていることに対し、深く敬意を表しますことと心から感謝申し上げます。

また、当協会の事業運営に関しましては平素から格別のご支援と御協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年(一)二十世紀の幕開けの年、県民の誰もが記念すべき新世紀元年を希望している東京、大阪、愛知、神奈川、埼玉の五都府県では、五一・四％と過半数以上を占めており、もう社会問題として国全体で取組まなければならないと思っております。

地域を護る我々消防団は常に災害に立ち向うべき精神のもと、防災思想の普及と訓練活動をより充実したものにしなければなりません。今年こそは災害の無いことを祈念し、消防活動に邁進することを年頭に誓い、新年のご挨拶と致します。

秋田県の消防職・団員からは、二百万円余りの募金がありました。募金して下さった方々に対し深くお礼申し上げます。

国内では、五月五日千葉県四街道市の建設業附属倉庫火災、五月八日青森県弘前市の消費者金融「武富」土弘前支店での放火・強盗殺人事件、七月二十一日兵庫県明石市のJ.R朝霧駅前歩道橋での将棋倒し事故、九月一日東京都新宿区歌舞伎町の雄鷹ビル火災等の一件の火災で多数の死傷者が発生する火災が多発しました。

自然災害も三月二十四日の西日本一帯で安芸地地震が発生し、帯で以上の死傷者を出し、家屋の損壊

ブ式 消防 機器

ポ被服 機器

ンツ 消防 機器

ソフト 消防 機器

田木 各種 消防 機器

森 各種 消防 機器

株式会社 協能代消防センター

立 能代市栄町12の3 〒016-0846 TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

世界文化遺産である蔵駒神社、アロ事件が発生し、日本人を含む数人の死者、日本人不明者を出し、この救急救助活動に出動した三百四十三名の消防職員も犠牲となり、その復旧活動は現在も続いております。

この修繕に際し、日本消防協会より消防人として被害を受けた殉職消防職員等に対し、全国の消防団員九十五万人に見舞金の募集をお願ひしたところ、九千七百円余りの募金があり、十月十日現地へ向かい交付しております。

秋田県の消防職・団員からは、二百万円余りの募金がありました。募金して下さった方々に対し深くお礼申し上げます。

国内では、五月五日千葉県四街道市の建設業附属倉庫火災、五月八日青森県弘前市の消費者金融「武富」土弘前支店での放火・強盗殺人事件、七月二十一日兵庫県明石市のJ.R朝霧駅前歩道橋での将棋倒し事故、九月一日東京都新宿区歌舞伎町の雄鷹ビル火災等の一件の火災で多数の死傷者が発生する火災が多発しました。

自然災害も三月二十四日の西日本一帯で安芸地地震が発生し、帯で以上の死傷者を出し、家屋の損壊

世界文化遺産である蔵駒神社、アロ事件が発生し、日本人を含む数人の死者、日本人不明者を出し、この救急救助活動に出動した三百四十三名の消防職員も犠牲となり、その復旧活動は現在も続いております。

この修繕に際し、日本消防協会より消防人として被害を受けた殉職消防職員等に対し、全国の消防団員九十五万人に見舞金の募集をお願ひしたところ、九千七百円余りの募金があり、十月十日現地へ向かい交付しております。

秋田県の消防職・団員からは、二百万円余りの募金がありました。募金して下さった方々に対し深くお礼申し上げます。

国内では、五月五日千葉県四街道市の建設業附属倉庫火災、五月八日青森県弘前市の消費者金融「武富」土弘前支店での放火・強盗殺人事件、七月二十一日兵庫県明石市のJ.R朝霧駅前歩道橋での将棋倒し事故、九月一日東京都新宿区歌舞伎町の雄鷹ビル火災等の一件の火災で多数の死傷者が発生する火災が多発しました。

自然災害も三月二十四日の西日本一帯で安芸地地震が発生し、帯で以上の死傷者を出し、家屋の損壊

“平成14年 気持ち新たに” 全県各市町村で消防出初式



勇壮な「まとい」演技披露 (大館市)



消防太鼓隊による勇壮な演技披露 (大曲市)



車両パレード (秋田市)

新春を飾る恒例の消防出初式が、一月四日鹿角市、山本町をトーンに、県内各市町村において消防職・団員および消防関係者が多数参加して行われた。

各市町村の会場では、消防職・団員の旗をばはじめ、地域住民が見守る中で、分

列行進、車両部隊のパレード、くす玉割りや消防太鼓、まとい演技、放水等が披露され、防災への決意を新たに、出初式が盛大に行われた。

秋田市では、六日前午十時から市消防本部前けやき通りを会場に開催された。

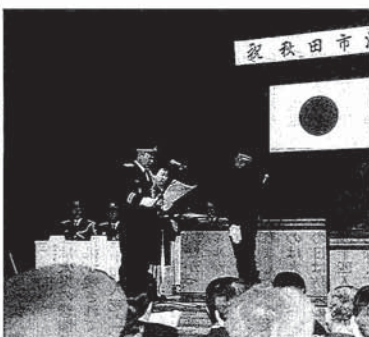
会場には、はしご車など消防車両四十七台と、消防職・団員など約千人が制服姿で整列し、寺田知事、佐竹市長の観閲を受けた後、秋田商業高校吹奏楽部の演奏に合せ、分列行進、車両パレードを行い、市民グラウンドでは、ポンプ車七台に

よる赤・青・黄・緑・ピンクの五色の放水演技が披露され、集まった市民の拍手や歓声の中野外行事を終り、続いて文化会館において、永年勤続者や消防団活動に協力した一般市民などの表彰式が行われた。

消防秋田

発行人 秋田県消防協会
編集 秋田県消防協会
印刷 秋田県消防協会
電話 018-834-2706

平成十三年度全国統一防火標語
たしかめて
火を消してから
次のこと



功労者表彰式 (秋田市)

- ### 秋田県知事表彰
- 有功章
 - 秋田市消防団 分団長 伊藤 久幸 外二六名
 - 永年勤続功労章
 - 秋田市消防団 分団長 伊藤 久幸 外二六名
 - 三十五年以上
 - 秋田市消防団 部長 櫻田 明雄 外五五名
 - 三十年以上
 - 秋田市消防団 班長 船木 豊 外三三八名
 - 二十五年以上
 - 秋田市消防団 部長 安田 敏雄 外三三九名

- ### 秋田県消防協会長表彰
- 功労章
 - 秋田市消防団 分団長 佐藤 清廣 外六七四名
 - 勤続章
 - 秋田市消防団 班長 鈴木 照夫 外一九〇名
 - 精勤章
 - 秋田市消防団 団員 池田 勉 外八九一名
 - 顕功章
 - 元秋田市消防団 分団長 佐藤 隆一 外一〇九名

新団長紹介

南秋田郡飯田川町消防団 団長 藤田 剛太郎

(ふじた、いつたろ)

昭和九年十一月二十一日生まれ六十七歳、昭和三十八年一月一日入団、班長、部長、副分団長、分団長、副団長を経て平成十三年十二月十三日団長に就任(農業)

秋田県・秋田県消防協会は、永年にわたり消防の職務に精励し、消防の使命達成に尽力された市町村の消防職・団員及び関係者の方々の功労に報いるため、毎年一月一日の佳き日に表彰しているが、平成十三年度の表彰は次の方々であり、各市町村の消防出初式において伝達された。

平成十三年度
消防功労者表彰
(秋田県・秋田県消防協会)

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金
特別年金
年金は毎年3%複利で通増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

森田 ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種 消火器

ラビットポンプ
消防被服一式
消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846
TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服 代理
秋田 県 店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服 全種類
消防報知器 各種
消防機器 各種

〒012-0111 本社 秋田県福川町 Ⅱ(0183) (42) 2125
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032
〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183) (73) 2588

防火活動・防火思想の普及・啓発 各地で開催



大曲市・仙北郡大会



能代市・山本郡大会

中学まによる 弁論大会

地域住民の防火活動・防火思想の普及・啓発の一環として各支部において諸事を実施しておりますが、その中で県からの委託事業である火災予防団体育成強化事業等をご紹介します。

○優秀賞
能代市・山本郡支部
燃やすな！心の着火剤
山本中学校三年
金子 祥也

○最優秀賞
大曲市仙北郡支部
火災についての認識と防火
太田中学校三年
高橋 光規

○優秀賞
家族の協力と地域の助け合い
田沢中学校二年
山籠 明絵

○優秀賞
大館北秋田支部
最優秀賞
火災がおこらなく
なる日まで
合川中学校三年
鈴木紗貴子

○優秀賞
火事の恐ろしさ
鷹巣中学校一年
寺田 志保

○優秀賞
火災を改めて考える
鷹巣中学校二年
佐々木陽平

○優秀賞
自分にできる防火
鷹巣中学校二年
上岡 瞳

○優秀賞
水遣のパートナー
比内中学校一年
成田 篤史

○優秀賞
火の取り扱い
比内中学校三年
佐藤 亮

○優秀賞
鹿角支部は、住民の防火思想の普及・啓発に積極的に協力した次の子供会を表彰した。

○種園子供会
○種園子供会
○西道口子供会

○優秀賞
鹿角支部は、住民の防火思想の普及・啓発に積極的に協力した次の子供会を表彰した。

○種園子供会
○種園子供会
○西道口子供会

中学まによる作文コンクール大会



鹿角支部



秋田支部

消防展開催

秋田市消防本部は、火災

をはじめ地震などの自然災害や家庭での事故から身を守る基本的な知識と技術を習得してもらうため防災展を開催した。防災展では、消防に関する設備機器(一般家庭用含む)や消防車両の展示や試乗のほか、幼稚園等の幼年消防クラブによる防火演習とアトラクションなど多彩な催が行われた。

「避難ビル火災、四十四人死」
そこには火災の悲惨さを物語る結果が残されています。四十四人死亡、ホテルニュージャパンの火災、避難経路は確保されていなかった、階段には段ボールがたまって、避難の断片が一つになって、私達に伝えられました。火災がおこったのは九月一日、どうもその日は防災の日。どうして四十四人も人が亡くなったのでしょか。防火対策はとられていなかったのでしょうか。

火災というものは、おこってしまったらその処置をすばやく行わないとすぐに大きくなってしまふものだと思ふ。何もしていないと燃え続ける。沢山の被害をだすから、それを防ぐために消防士の人達がいます。合川町の消防士の人は毎日、町内をまわっています。それが、それはとても大切なことです。表舞台ではかっこいい仕事に見えますが、その裏ではとても大変な訓練をされているのです。これらは全部私達のためにして、くれているのです。だから合川町ではほとんど火災がおこらないのだと思ふ。それに、合川町の人達は一応の防火知識や避難知識を持っていて、小中学校では避難訓練を行っています。町内の人達には防火週間や防火呼びかけの紙が配られています。町内には消防署が設置されているし、火災とは無縁といえるほどの町だと思ふ。

「生への執念」と「避難知識」この二つが火災から助かるかぎなのではないでしょうか。私はこの二つが強いほど、詳しいほど助かる確立が大きくなってくると思ふ。どれだけ防火心がけても少しの不意から火災は起きてしまいます。でも私達の努力次第で、おこる火災もおこらなくなると思ふ。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。

「生への執念」と「避難知識」この二つが火災から助かるかぎなのではないでしょうか。私はこの二つが強いほど、詳しいほど助かる確立が大きくなってくると思ふ。どれだけ防火心がけても少しの不意から火災は起きてしまいます。でも私達の努力次第で、おこる火災もおこらなくなると思ふ。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。

大館北秋田支部 平成13年度防火作文最優秀賞作品

「火災がおこらなくなる日まで」

会川中学校三年 鈴木 紗貴子

「生への執念」と「避難知識」この二つが火災から助かるかぎなのではないでしょうか。私はこの二つが強いほど、詳しいほど助かる確立が大きくなってくると思ふ。どれだけ防火心がけても少しの不意から火災は起きてしまいます。でも私達の努力次第で、おこる火災もおこらなくなると思ふ。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。

「生への執念」と「避難知識」この二つが火災から助かるかぎなのではないでしょうか。私はこの二つが強いほど、詳しいほど助かる確立が大きくなってくると思ふ。どれだけ防火心がけても少しの不意から火災は起きてしまいます。でも私達の努力次第で、おこる火災もおこらなくなると思ふ。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。

「生への執念」と「避難知識」この二つが火災から助かるかぎなのではないでしょうか。私はこの二つが強いほど、詳しいほど助かる確立が大きくなってくると思ふ。どれだけ防火心がけても少しの不意から火災は起きてしまいます。でも私達の努力次第で、おこる火災もおこらなくなると思ふ。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。火災ゼロ、今は理想です。

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ボース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターハンポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シンバラポンプ
各種消火器

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

平成13年度 防火ポスター入選作

「何を訴えたいのか」
「何を伝えたいのか」
マ性が明確であることがポイントです。
したがって、ポスターはアイデアが勝負ともいえます。

「何を訴えたいのか」
「何を伝えたいのか」
マ性が明確であることがポイントです。
したがって、ポスターはアイデアが勝負ともいえます。

平成十三年度防火ポスターコンクール(主催、秋田県・秋田県消防協会・後援、秋田県教育委員会・秋田縣新聞社)の入選作が決まりました。
県内の小中学校を対象に防火意識を高めてもらうと毎年行っており、三十二回目の今年は、小学校の部に八校、一八三点、中学校の部に十校、四十点の応募がありました。審査の結果、次の皆さんが入選されました。
なお、入選作品は秋田県消防学校内防災センターに一年間展示しております。

小学生は、全国テーマ「たしかめて、火を消してから」次のご「を自分の生活の中で受け止め、小学生らしい自分なりの図柄や色彩を工夫しながら、明るく元気なポスターにまとめて好感が持てます。
中学生は、さすがに「ポスター表現」を十分理解した上で、「新鮮なアイデア」や画面構成、色調の工夫や表現方法など、個性的な力作を見せてくれました。全国レベルの秀作も多く若い人たちの防火ポスターは情報発信として、心強く思いました。ただ、注意したいことは、デザインが目立つということ、目をひくということ、目を人をはきつける考え方や図柄、色彩、コピー(文字)等の工夫が作品の良さを決めることとなります。

小学生の部
1席 藤里町立米田小学校 一年 ささき かつら
2席 藤里町立藤里小学校 一年 大森 渉
3席 藤里町立藤里小学校 六年 村岡 生衣

六年 笠原 大地
〇協和町立福沢小学校 四年 鈴木 理恵
〇小坂町立小坂小学校 五年 塚田 舞
〇能代市立向能代小学校 四年 安部 杏美
〇田沢湖町立生保内小学校 一年 三浦 千晴

入賞者

- 〇藤里町立米田小学校 一年 ささき かつら
〇藤里町立藤里小学校 一年 大森 渉
〇藤里町立藤里小学校 六年 村岡 生衣
〇藤里町立藤里小学校 六年 鈴木 大輔
- 〇藤里町立米田小学校 一年 ささき かつら
〇藤里町立藤里小学校 一年 大森 渉
〇藤里町立藤里小学校 六年 村岡 生衣
〇藤里町立藤里小学校 六年 鈴木 大輔
- 〇藤里町立米田小学校 一年 ささき かつら
〇藤里町立藤里小学校 一年 大森 渉
〇藤里町立藤里小学校 六年 村岡 生衣
〇藤里町立藤里小学校 六年 鈴木 大輔

中学校の部

1席 (高橋 光規) **小さな火から**



2席 (高橋 大輔) **大きな悲に**



3席 (岡部 亮馬) **あがないたこ足**



(熊谷 建一)

(高橋 文代) (塩原 あすか)




小学校の部

1席 (ささき かつら) **たしかめて**



2席 (村岡 生衣) **たしかめて**



(大森 渉) **たしかめて**



3席 (元木 幸太) **火の元は、子供に居る**



(福司 祥) **たしかめて**



(鈴木 大輔) **タバコのば**



地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターハツポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シバウラポンプ
各種消火器

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416